

2022

統計資料編

もくじ

概況

4

広ぼう・位置
おもな山
おもな川
国立公園
土地利用状況
気象概況
月別気温
月別総降水量

人口

5

人口及び世帯数
地区別人口及び世帯数
人口密度
人口ピラミッド
人口動態

行政

8

行政組織図
町職員数
歴代町長及び副町長

議会

9

議会構成
議会議員数・議会開催状況
歴代正・副議長
投票所別有権者数
選挙別投票状況

財政

10

令和4年度一般会計当初予算
財政構造
町税の状況

産業

11

産業別就業者数
労働力状態
農業人口・耕地面積
花卉栽培戸数・栽培面積
林業経営体数及び林野面積
漁港施設の状況
和歌山東漁業協同組合支所別水産状況
年度別漁業種別漁獲量
卸売・小売・飲食サービス業事業所数・
従業者数
月別観光客数
南紀熊野ジオパーク
町の名勝
主な観光施設
宿泊施設地区別表
公衆温泉浴場

社会教育

15

社会教育施設
運動公園
社会教育指導体制
図書館蔵書数
保有文化財
世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」
日本遺産「鯨とともに生きる」

学校教育 18

幼稚園型認定こども園
小学校
中学校
高等学校

福祉 19

国民年金被保険者数
くしもと町立病院
国民健康保険収支状況
国民健康保険費用状況
後期高齢者医療制度収支状況
後期高齢者医療制度費用状況
予防接種
各種検診
介護保険認定状況
保育所
幼保連携型認定こども園
し尿処理状況
ごみ処理状況
一般廃棄物（ごみ）処理施設
火葬施設

水道 21

上水道
用途別給水使用量

消防 21

消防組織図
消防署の状況
消防団の状況
火災発生状況
救急業務出動件数

運輸・通信 22

道路状況
自動車保有台数
原付・自動二輪保有台数
港湾利用状況

町のあゆみ 23

町の主な施設・機関等 38

概況

■広ぼう・位置

面積		本土	大島
		126.2km ²	9.47km ²
標高	最高	544.1m (大山)	171.3m (大森山)
	最低	±0 (海岸線)	±0 (海岸線)
位置		北緯 33° 29' 東経 135° 47' (役場庁舎所在地)	



■おもな山

名称	標高	所在
大山	544.1m	里川
洞山	515.4m	里川
姥山	419.0m	田子
冷冰山	408.0m	里川
高市山	407.0m	和深
藤根山	398.0m	里川
西ノ峯山	384.0m	和深
牟礼山	336.3m	和深
志賀滝山	322.0m	田並上
重畳山	302.1m	伊串
東谷山	289.0m	田並上
風吹山	281.2m	吐生
八郎山	250.0m	上田原
大森山	171.3m	櫻野

■おもな川

名称	延長
古座川	40,400m
田原川	7,570m
鬮野川	6,093m
有田川	5,871m
津荷川	4,300m
和深川	4,150m
田並川	4,050m
高富川	4,000m
二色川	3,000m
佐部川	2,400m
田子川	2,230m
西谷川	2,000m
安指川	1,760m
神野川	1,600m
伊串川	1,500m

■国立公園

名称	区域	指定年月日
吉野熊野国立公園	町内沿岸地域	昭和11年2月1日 (平成27年9月24日熊野枯木灘海岸県立自然公園と統合)

■土地利用状況

年度	区分	田	畑	宅地	山林	原野	雑地	その他	計
令和3年度	面積 (km ²)	3.25	4.24	3.84	72.41	0.72	1.59	12.82	98.87
	構成比 (%)	3.29	4.29	3.88	73.24	0.73	1.61	12.96	100

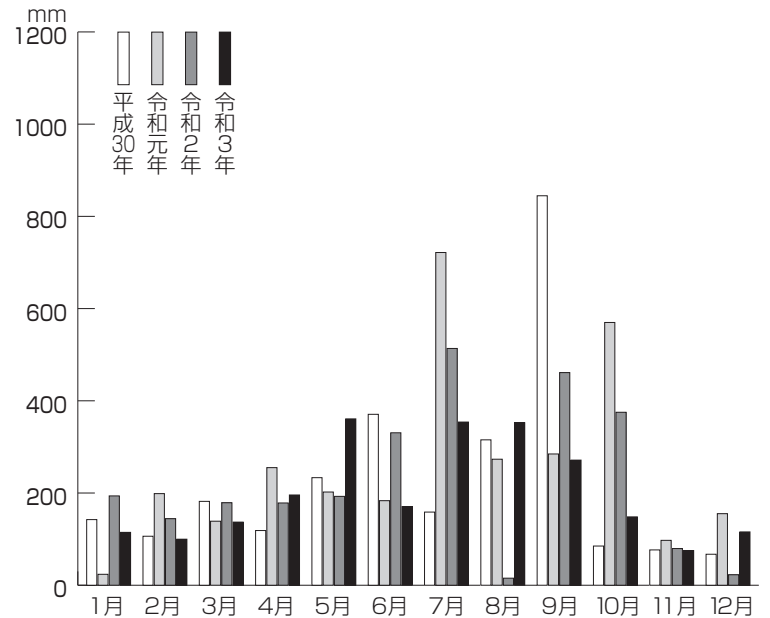
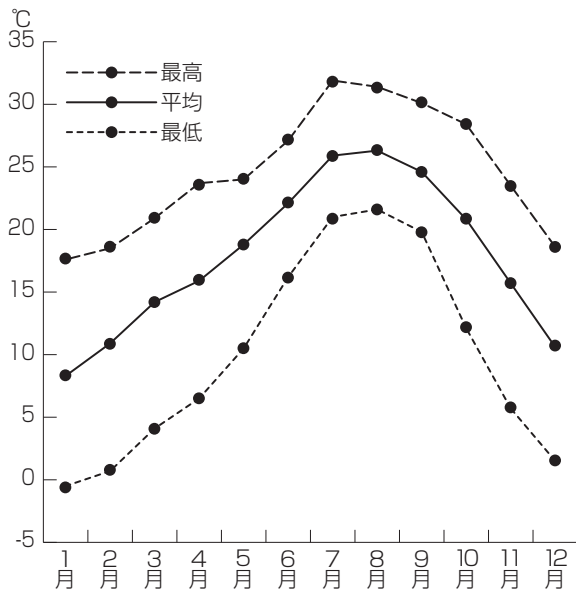
■気象概況

年		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間
平成30年	気温 平均 (°C)	6.9	7.1	13.0	16.6	19.2	22.2	26.8	27.3	24.2	20.0	15.6	11.3	17.5
	気温 最高 (°C)	16.5	15.7	20.9	24.5	26.5	29.0	32.3	33.1	29.7	27.5	24.1	23.3	33.1
	気温 最低 (°C)	-0.9	-0.1	3.5	6.2	11.3	16.5	22.1	22.2	17.5	13.4	7.6	2.7	-0.9
	湿度 (平均%)	58.0	57.0	68.0	73.0	77.0	86.0	88.0	86.0	89.0	74.0	71.0	66.0	74.0
	降水量 (mm)	144.0	107.5	184.0	120.0	236.0	375.0	160.5	319.0	854.5	86.0	77.5	68.0	2732.0
令和元年	気温 平均 (°C)	8.7	10.4	12.0	14.9	19.5	22.2	24.5	26.9	25.6	21.7	16.0	12.1	17.9
	気温 最高 (°C)	16.0	18.9	19.8	23.2	25.8	26.8	31.0	31.2	32.6	28.8	23.5	20.3	32.6
	気温 最低 (°C)	2.4	3.3	4.9	5.1	10.3	17.0	20.1	21.8	19.0	14.1	7.0	5.2	2.4
	湿度 (平均%)	58.0	65.0	65.0	70.0	75.0	86.0	95.0	90.0	85.0	79.0	67.0	68.0	75.0
	降水量 (mm)	24.0	201.0	140.5	258.0	204.5	185.5	730.0	276.5	288.0	576.5	98.5	157.0	3140.0
令和2年	気温 平均 (°C)	10.2	10.0	12.7	14.7	19.8	22.9	24.5	28.3	24.9	19.6	16.7	10.6	17.9
	気温 最高 (°C)	19.1	19.3	20.6	21.2	25.7	28.2	30.3	36.1	32.7	27.4	24.4	19.4	36.1
	気温 最低 (°C)	3.9	1.9	4.6	6.6	14.0	17.8	19.7	24.2	18.7	11.5	8.3	2.2	1.9
	湿度 (平均%)	67.0	64.0	72.0	63.0	81.0	89.0	94.0	85.0	85.0	72.0	69.0	62.0	75.0
	降水量 (mm)	196.0	146.0	181.0	180.5	195.0	334.5	519.5	15.5	466.5	379.5	80.5	23.0	2717.5
令和3年	気温 平均 (°C)	8.3	10.9	14.2	15.9	18.8	22.1	25.9	26.3	24.6	20.8	15.7	10.6	17.8
	気温 最高 (°C)	17.6	18.5	20.9	23.7	24.0	27.1	31.9	31.4	30.1	28.4	23.5	18.6	31.9
	気温 最低 (°C)	-0.5	0.7	4.1	6.5	10.5	16.2	21.0	21.6	19.8	12.1	5.7	1.5	-0.5
	湿度 (平均%)	63.0	59.0	71.0	70.0	86.0	87.0	90.0	91.0	87.0	74.0	65.0	64.0	76.0
	降水量 (mm)	116.0	101.0	138.5	198.0	365.0	172.5	358.0	356.5	274.5	150.0	76.0	117.0	2423.0

■月別気温 (°C)

令和3年

■月別総降水量(mm)



人口

■人口及び世帯数

国勢調査 (基準日: 10月1日)

	串本町				旧: 串本町				旧: 古座町			
	総数	男	女	世帯数	総数	男	女	世帯数	総数	男	女	世帯数
昭和30年 (※1)	33,496	15,975	17,521	7,778	23,069	10,981	12,088	5,345	10,427	4,994	5,433	2,433
昭和40年	29,265	13,693	15,572	8,037	20,252	9,466	10,786	5,527	9,013	4,227	4,786	2,510
昭和50年	26,763	12,494	14,269	8,432	18,997	8,885	10,112	5,884	7,766	3,609	4,157	2,548
昭和60年	25,148	11,705	13,443	8,680	18,241	8,560	9,681	6,210	6,907	3,145	3,762	2,470
平成2年	23,937	11,052	12,885	8,755	17,385	8,109	9,276	6,319	6,552	2,943	3,609	2,436
平成7年	22,521	10,392	12,129	8,767	16,382	7,594	8,788	6,346	6,139	2,798	3,341	2,421
平成17年	19,931	9,181	10,750	8,690	14,644	6,799	7,845	6,351	5,287	2,382	2,905	2,339
平成22年	18,249	8,500	9,749	8,323	13,427	6,294	7,133	6,102	4,822	2,206	2,616	2,221
平成27年	16,558	7,771	8,787	7,797	12,235	5,794	6,441	5,732	4,323	1,977	2,346	2,065
令和2年	14,959	7,140	7,819	7,398	11,142	5,353	5,789	5,532	3,817	1,787	2,030	1,866
令和4年 (※2)	15,025	7,111	7,914	8,292	11,113	5,287	5,826	6,108	3,912	1,824	2,088	2,184

※2 令和4年は住民基本台帳から。(令和4年3月31日現在)

※1 昭和30年の人口及び世帯数内訳

旧: 串本町							
串本町				大島村			
総数	男	女	世帯数	総数	男	女	世帯数
19,796	9,340	10,456	4,634	3,273	1,641	1,632	711

旧: 古座町											
古座町				西向町				田原村			
総数	男	女	世帯数	総数	男	女	世帯数	総数	男	女	世帯数
3,931	1,908	2,023	928	4,269	2,021	2,248	964	2,227	1,065	1,162	541

■地区別人口及び世帯数

住民基本台帳（令和4年3月31日現在）

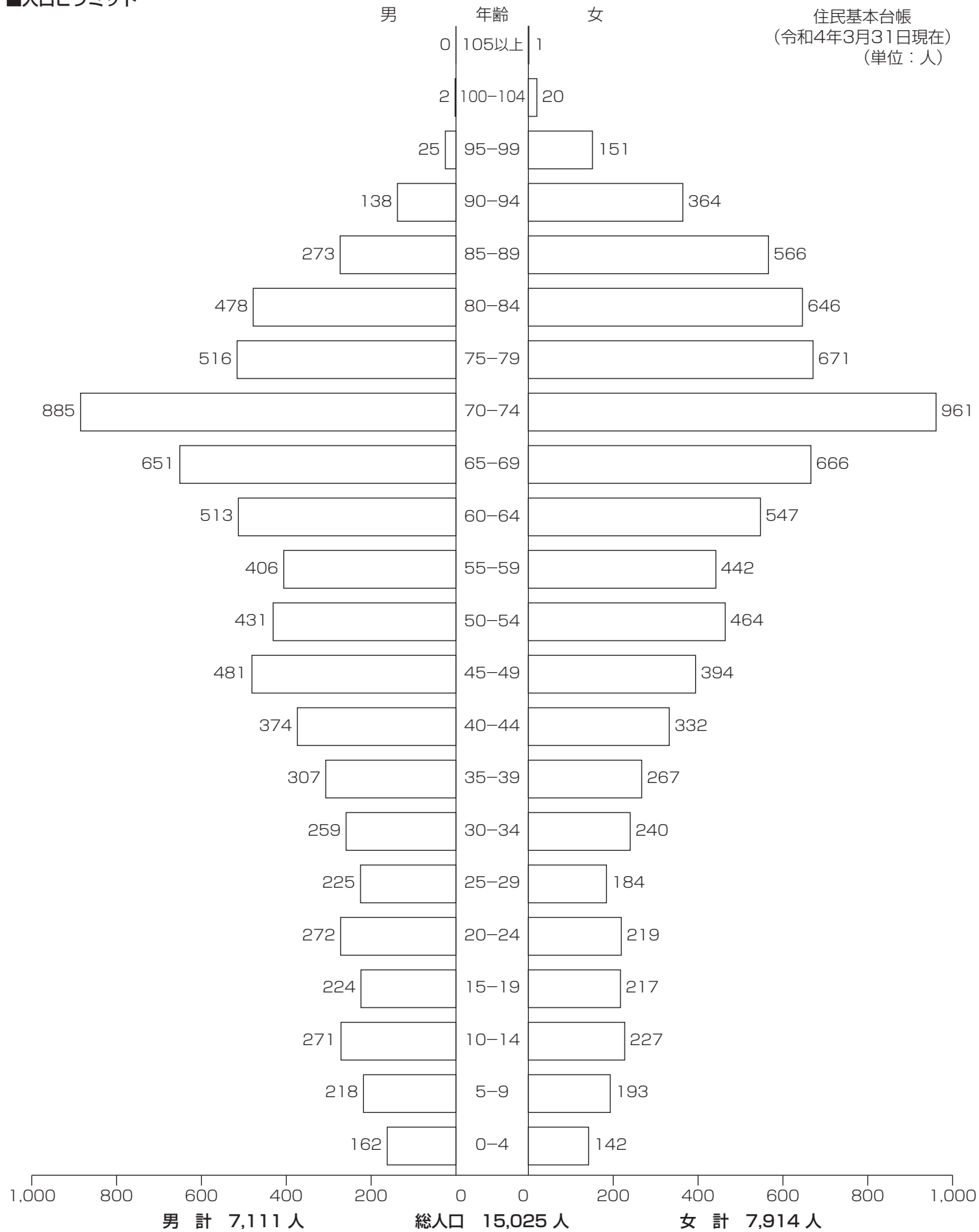
行政区名	男	女	計	世帯数	行政区名	男	女	計	世帯数
東	111	130	241	138	檜野	104	113	217	132
西	109	150	259	147	大水崎	152	197	349	213
南	90	107	197	114	大水崎(鬮野川番地)	89	91	180	99
北	129	152	281	169	袋	31	28	59	31
植松	157	176	333	193	自衛隊	110	36	146	93
堀笠嶋	270	294	564	342	サンゴ台	301	290	591	295
矢ノ熊	359	426	785	451	姫川	5	3	8	6
二色	122	131	253	139	姫	95	118	213	114
高富	149	144	293	155	伊串	102	114	216	128
鬮野川	105	116	221	134	目津大浦	103	110	213	108
潮岬	1,381	1,503	2,884	1,419	神野川(西向番地)	34	33	67	35
潮岬(出雲番地)	1	1	2	2	原町	86	105	191	106
出雲	290	353	643	330	上ヶ地	48	59	107	65
出雲(潮岬番地)	8	11	19	9	住吉	164	187	351	192
有田	169	188	357	208	岩湊	104	126	230	129
有田上	21	35	56	35	神野川	59	67	126	68
吐生	4	4	8	5	古田	45	53	98	54
田並	200	245	445	255	中湊	124	148	272	153
田並上	64	71	135	67	上ノ丁	36	33	69	36
江田	29	37	66	47	中ノ丁	31	37	68	49
田子	41	39	80	53	下ノ丁	125	143	268	162
田子(和深番地)	8	7	15	9	上野山	237	239	476	191
安指	81	92	173	105	津荷	88	100	188	111
和深	269	299	568	326	田原	210	249	459	280
里川	3	3	6	5	古座ヴィラ	24	30	54	30
大島	201	221	422	232	上田原	53	70	123	101
須江	129	136	265	156	佐部	51	64	115	66

■人口密度

住民基本台帳（令和4年3月31日現在）

地域	面積 (km ²)	人口 (令和4年3月31日)	人口密度 (1km ² あたり)
全域	135.67	15,025	110.75

■人口ピラミッド



■人口動態

住民基本台帳 (単位：人)

年度	自然増減			社会増減														
	出生	死亡	増減	転入	転出	増減												
	男	女	計	男	女	計												
令和元年度	37	28	65	151	143	294	-114	-115	-229	200	131	331	263	273	536	-63	-142	-205
令和2年度	29	29	58	147	132	279	-118	-103	-221	247	158	405	254	181	435	-7	-23	-30
令和3年度	26	23	49	156	193	349	-130	-170	-300	236	169	405	247	211	458	-11	-42	-53

行政

行政組織図

令和4年4月1日現在



町職員数

令和4年4月1日現在 (単位: 人)

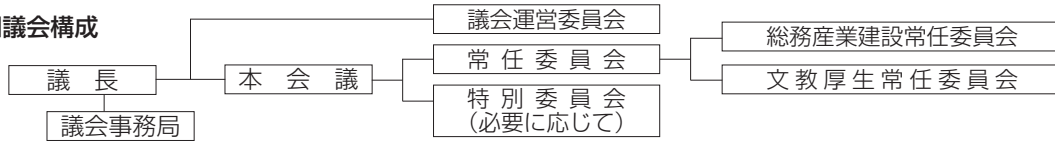
	役(特別職除く)	病(管理者除く院)	議(議事事務局)	教(教育長除く育委員会)	水(水道事業)	消(防)	こ(こども園)認(定)	監(査委員)	委(員)選(挙)管(理)会	農(業)委(員)会	合(計)
消防吏員	—	—	—	—	—	64	—	—	—	—	64
保育教諭	—	—	—	—	—	—	23	—	—	—	23
幼稚園教諭	—	—	—	5	—	—	—	—	—	—	5
用務員	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	2
その他	125	108	3	13	11	—	1	1	1	2	265
合計	126	108	3	18	11	64	25	1	1	2	359

■歴代町長及び副町長（町合併後）

町 長		副 町 長	
氏 名	期 間	氏 名	期 間
松原 繁 樹	平成17年5月1日～平成21年4月30日	神田 三知夫	平成17年7月1日～平成20年11月30日
田嶋 勝 正	平成21年5月1日～現在	堀切 正 人	平成21年1月1日～平成21年5月8日
		清野 武 志	平成21年7月1日～令和3年6月30日
		平井 治 司	令和3年7月1日～現在

議会

■議会構成



■議会議員数・議会開催状況

令和4年4月1日現在

議 会 議 員 数				令和3年議会開催状況			
条例定数	職員数	常任委員会（定数）		本会議		常任委員会	特別委員会
		総務産業建設	文教厚生	定例会	臨時会		
13	3	7	6	4回	2回	20回	27回

■歴代正・副議長（町合併後）

令和4年4月1日現在

議 長		副 議 長	
氏 名	期 間	氏 名	期 間
川 勝 昇	平成17年5月18日～平成19年5月18日	橋 爪 和 雄	平成17年5月18日～平成19年5月18日
橋 爪 和 雄	平成19年5月18日～平成21年4月30日	濱 田 勝 裕	平成19年5月18日～平成21年4月30日
村 上 修	平成21年5月13日～平成23年5月17日	梅 野 光 児	平成21年5月13日～平成23年5月17日
濱 田 勝 裕	平成23年5月17日～平成25年4月30日	椿 谷 勲	平成23年5月17日～平成25年4月30日
梅 野 光 児	平成25年5月14日～平成27年5月22日	結 城 力	平成25年5月14日～平成27年5月22日
寺 町 忠	平成27年5月22日～平成29年4月30日	橋 爪 和 雄	平成27年5月22日～平成29年4月30日
寺 町 忠	平成29年5月12日～令和元年5月23日	鈴 木 幸 夫	平成29年5月12日～令和元年5月23日
結 城 力	令和元年5月23日～令和3年4月30日	沼 谷 美 次	令和元年5月23日～令和3年4月30日
鈴 木 幸 夫	令和3年5月13日～現在	芝 山 定 史	令和3年5月13日～現在

■投票所別有権者数

投票区	地区	令和4年6月1日 選挙人名簿登録者数			令和4年7月10日 当日有権者数			投票区	地区	令和4年6月1日 選挙人名簿登録者数			令和4年7月10日 当日有権者数			
		男	女	計	男	女	計			男	女	計	男	女	計	
1	東	99	125	224	100	125	225	16	大 島	177	205	382	176	205	381	
	矢ノ熊	330	390	720	329	387	716		17	須 江	115	127	242	114	127	241
	大水崎	211	253	464	207	253	460			自衛隊	94	26	120	93	25	118
	サンゴ台	261	242	503	260	242	502			小 計	209	153	362	207	152	359
	小 計	901	1,010	1,911	896	1,007	1,903			18	櫻 野	97	109	206	99	109
2	北袋	116	137	253	116	138	254	19	姫 川	5	3	8	5	3	8	
	小 計	143	162	305	143	164	307		姫 川	88	114	202	88	113	201	
3	西	98	136	234	98	134	232	20	小 計	93	117	210	93	116	209	
	南	79	97	176	79	98	177		伊 串	102	112	214	101	112	213	
	植 松	146	163	309	146	163	309		目津大浦	96	102	198	93	102	195	
4	小 計	323	396	719	323	395	718	21	神野川	84	96	180	85	95	180	
	堀 笠 嶋	253	276	529	250	276	526		小 計	180	198	378	178	197	375	
5	二 色	121	133	254	121	133	254	22	原 町	75	95	170	74	93	167	
	高 富	143	137	280	143	136	279		上ケ地	48	55	103	48	55	103	
6	小 計	264	270	534	264	269	533	23	住 吉	138	171	309	139	171	310	
	蘭 野 川	92	106	198	92	105	197		小 計	261	321	582	261	319	580	
7	潮 岬	862	978	1,840	860	977	1,837	24	岩 淵	96	122	218	95	123	218	
	平 萩 塔	300	329	629	298	325	623		古 田	40	47	87	40	47	87	
8	出 雲	248	320	568	248	321	569	25	中 湊	112	133	245	111	133	244	
	有 田	173	212	385	173	210	383		上ノ丁	35	28	63	35	28	63	
9	田 並	180	230	410	180	229	409	26	上野山	184	182	366	184	182	366	
	田 並 上	58	68	126	57	68	125		小 計	331	343	674	330	343	673	
10	江 田	27	37	64	27	37	64	27	中ノ丁	28	37	65	28	37	65	
	田 子	46	43	89	46	43	89		下ノ丁	110	137	247	108	135	243	
11	安 指	78	91	169	78	91	169	28	小 計	138	174	312	136	172	308	
	小 計	124	134	258	124	134	258		津 荷	81	98	179	81	97	178	
12	和 深	239	275	514	234	273	507	29	田 原	218	262	480	216	262	478	
	里 川	3	3	6	3	3	6		上 田	54	67	121	52	65	117	
13	小 計	242	278	520	237	276	513	30	佐 部	46	61	107	46	60	106	
	合 計	6,313	7,195	13,508	6,283	7,172	13,455									

※在外選挙人は含まない

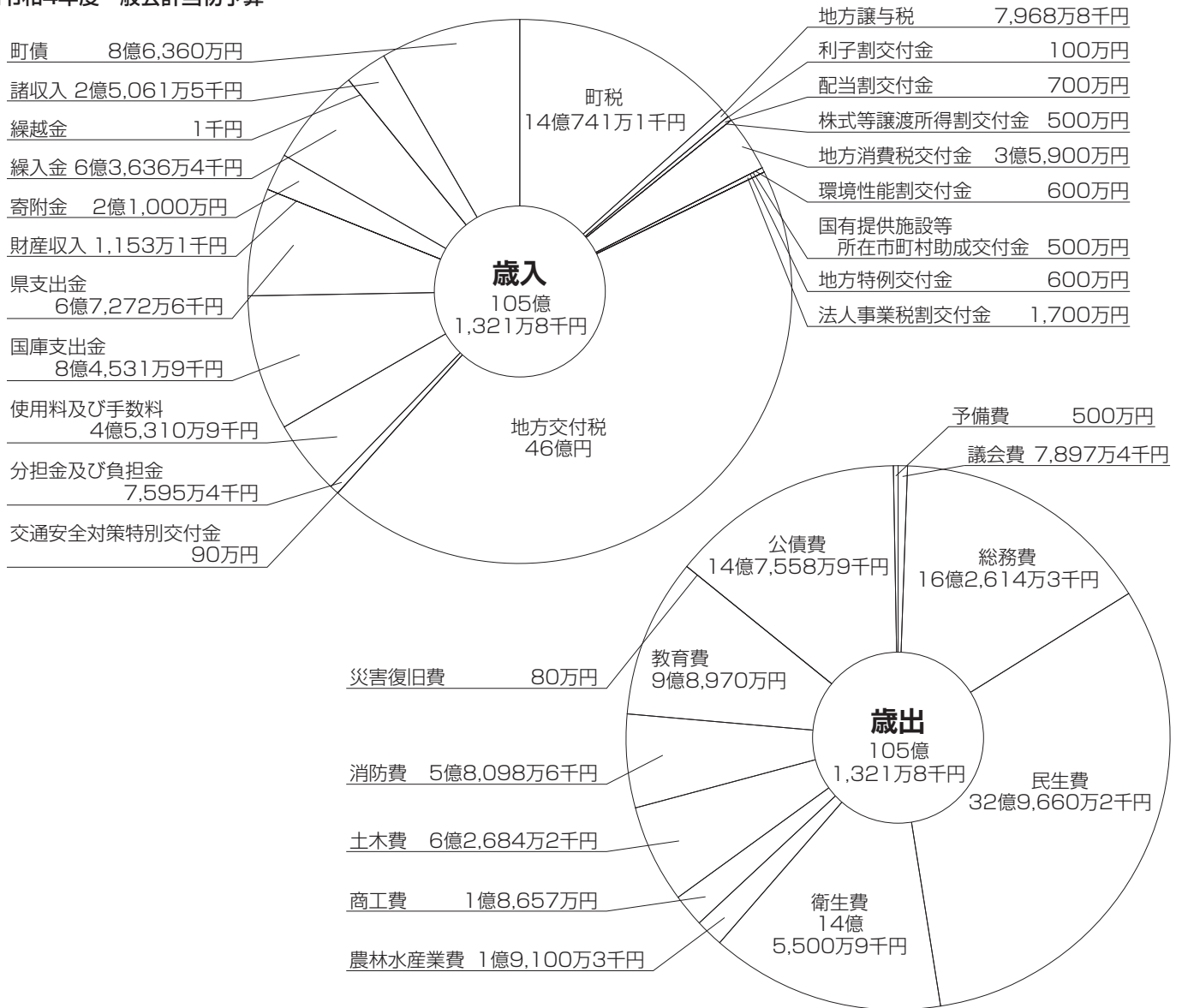
■選挙別投票状況

(単位：人)

選挙の種別	投票日	当日有権者数			投票者数			投票率 (%)
		男	女	計	男	女	計	
串本町長選挙	令和3年4月18日	6,318	7,299	13,617	4,467	5,167	9,634	70.75
串本町議会議員一般選挙	令和3年4月18日	6,318	7,299	13,617	4,468	5,166	9,634	70.75
和歌山県知事選挙	平成30年11月25日	6,709	7,742	14,451	3,049	3,574	6,623	45.83
和歌山県議会議員一般選挙	平成31年4月7日	6,560	7,622	14,182	4,000	4,741	8,741	61.63
衆議院議員総選挙 ※和歌山県小選挙区選出議員選挙投票状況	令和3年10月31日	6,385	7,287	13,672	3,885	4,327	8,212	60.06
参議院議員通常選挙 ※和歌山県選挙区選出議員選挙投票状況	令和4年7月10日	6,293	7,184	13,477	3,581	4,027	7,608	56.45

財政

■令和4年度一般会計当初予算



■財政構造

(単位：千円)

年度	区分	財政力指数	標準財政規模	基準財政需要額	基準財政収入額
令和3年度		0.259	6,444,250	5,856,013	1,446,540

■町税の状況

(単位：千円)

年度	税目	個人町民税	法人町民税	固定資産税	軽自動車税	その他	計
令和3年度		502,906	67,713	657,386	62,399	138,250	1,428,654

※参考 その他については、たばこ税、入湯税の合計額

産業

■産業別就業者数

令和2年国勢調査（単位：人）

総数	農業、林業		漁業	鉱業、採石業、砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業、小売業	金融業、保険業	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	教育、学習支援業	医療、福祉	複合サービス事業	サービス業（他に分類されないもの）	公務（他に分類されるものを除く）	分類不能の産業	（再掲）第1次産業	（再掲）第2次産業	（再掲）第3次産業
	うち農業																							
6,293	201	163	300	1	538	265	12	31	189	984	88	48	70	529	273	400	1,180	165	389	540	90	501	804	4,898

■労働力状態

令和2年国勢調査（単位：人）

総数 (不詳を含む)	労働力人口								非労働力人口			
	小計	就業者						完全失業者	小計	家事	通学	その他
		計	主に仕事	家事的ほか仕事	通学のかたわら仕事	休業者						
計	13,607	6,692	6,293	5,292	788	19	194	399	6,752	2,059	364	4,329
男	6,399	3,778	3,488	3,275	67	8	138	290	2,534	210	182	2,142
女	7,208	2,914	2,805	2,017	721	11	56	109	4,218	1,849	182	2,187
15歳～64歳	計	6,677	5,260	4,915	4,354	453	19	89	345	1,308	612	333
男	3,446	2,945	2,704	2,629	21	8	46	241	443	55	181	207
女	3,231	2,315	2,211	1,725	432	11	43	104	865	557	182	126

■農業人口・耕地面積

2020農業センサス

年度	区分	農家数			耕地面積		
		総数	販売農家	自給的農家	総数	田	畑
令和2年度		222戸	72戸	150戸	225 ha	121 ha	104 ha

■花卉栽培戸数・栽培面積

紀南農業協同組合（単位：a）

年度	区分	戸数	ハウス栽培			露地栽培		その他
			ストック	トルコキキョウ	スターチス	ストック	ケイトウ	
令和4年度		40	12	85	10	1	85	100

■林業経営体数及び林野面積

2020農業センサス

林業経営体数				林野面積
総数	法人化している経営体数	法人化していない経営体数	地方公共団体財産区	
7	3	4	—	11,351 ha

■漁港施設の状況

令和2年12月31日現在

和歌山 東漁協 支所名	地区名	漁港名	種別	登録漁船		利用漁船		漁獲量		外郭施設			係留施設		
				隻数	トン数	隻数	トン数	属人(t)	属地 (百万円)	防波堤	護岸	防砂堤 等	岸壁等	船揚場	物揚場
串本支所	串本	串本	3	152	807.5	627	3,347.2	612.0	471	1,490	811	276	2,604	213	235
		須賀	1	55	143.8	55	143.8	30.5	0	91	619	210	0	65	544
	鬮野川	橋杭	1	42	95.1	42	95.1	3.4	0	475	232	20	0	60	220
		出雲	1	49	78.1	49	78.1	6.9	0	115	78	87	0	41	134
	潮岬	船瀬	1	45	114.2	45	114.2	9.6	0	387	190	78	0	30	207
		黒島	1	11	13.2	11	13.2	1.0	0	160	147	0	0	13	35
		菖蒲谷	1	3	5.9	3	5.9	1.0	0	81	0	0	0	0	0
	有田	有田	4	45	55.5	140	373.3	3.9	0	325	860	70	0	56	478
	田並	田並	1	9	5.4	9	5.4	1.0	0	31	82	63	0	0	27
		野尻	1	34	83.7	34	83.7	0.1	0	286	296	159	0	25	229
江田	江田	1	14	15.6	14	15.6	0.5	0	91	181	0	0	9	0	
田子	田子	1	17	29.0	17	29.0	0.9	0	71	35	15	0	15	0	
和深	安指	1	33	136.3	71	268.7	8.4	0	166	276	160	0	30	238	
	舟波	1	13	53.2	13	53.2	3.9	0	319	113	0	0	40	230	
大島支所	大島	大島	2	120	337.8	188	726.4	766.4	0	581	506	90	804	100	249
須江支所	須江	須江	1	44	82.2	58	113.2	33.4	25	215	294	25	90	56	333
		白野	1	17	32.5	22	73.8	1,200.8	0	244	81	0	112	60	16
樫野支所	樫野	樫野	1	27	82.7	27	82.7	988.5	15	362	342	115	106	63	275
		阿野木	1	8	8.0	8	8.0	109.8	1	51	24	5	0	20	50
西向支所	姫	姫	1	3	1.8	3	1.7	0.0	0	45	92	0	0	7	0
		伊串	1	41	61.7	41	61.7	23.1	2	190	322	67	0	60	71
古座支所	古座	動鳴気	2	64	213.8	64	213.8	287.7	16	257	664	90	170	60	472
津荷支所	津荷	津荷	1	15	12.3	15	12.3	11.0	17	81	340	239	0	27	155
下田原支所	田原	下田原	1	64	69.4	66	95.4	95.9	64	505	1,308	765	23	107	632
合計				925	2,538.7	1,622	6,015.4	4,199.7	611	6,619	7,893	2,534	3,909	1,157	4,830

■和歌山東漁業協同組合支所別水産状況

令和2年12月31日現在

和歌山東漁協 支所名	漁港 数	登録漁船 (無動力船含む)		利用漁船 (無動力船含む)		漁獲量			組合員数(人)			経営 体	従事 者(人)
		隻数	トン数	隻数	トン数	属人		金額(百万円)	正	準	計		
						属人	属地						
串本支所	14	522	1,637	1,130	4,626	683.1	2,099.0	471	193	483	676	95	234
大島支所	1	120	338	188	726	766.4	1.1	0	71	108	179	47	135
須江支所	2	61	115	80	187	1,234.2	4.1	25	27	72	99	27	38
樫野支所	2	35	91	35	91	1,098.3	3.2	16	33	60	93	23	65
西向支所	2	44	64	44	63	23.1	0.6	2	20	135	155	22	5
古座支所	1	64	214	64	214	287.7	4.5	16	37	25	62	39	6
津荷支所	1	15	12	15	12	11.0	4.5	17	12	72	84	12	0
下田原支所	1	64	69	66	95	95.9	95.9	64	39	69	108	78	0
計	24	925	2,538.7	1,622	6,015.4	4,199.7	2,212.9	611	432	1,024	1,456	343	483

■年度別漁業種別漁獲量

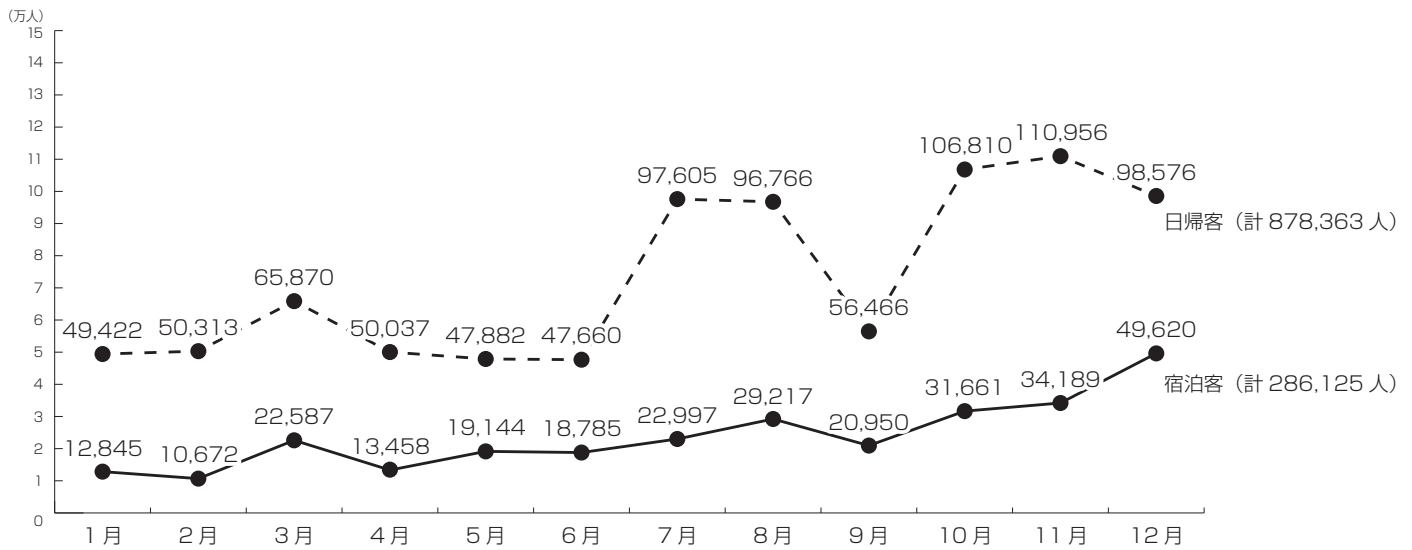
漁港の港勢調査

種類	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		漁獲量(t)	漁獲量(t)	漁獲量(t)	漁獲量(t)	漁獲量(t)
まき網漁業		63.7	0.0	2.9	2.2	3.7
刺網漁業		70.7	74.1	97.2	54.5	38.5
敷網漁業		152.9	179.2	137.5	179.2	140.8
はえ縄漁業		12.0	13.7	12.3	8.2	8.9
その他の釣り漁業		207.0	274.2	351.5	584.1	692.1
大型定置網		682.2	659.2	572.9	512.2	907.8
小型定置網		333.8	297.1	386.3	308.3	403
採貝業		16.8	15.7	13.5	12.1	9.4
採藻業		19.1	24.6	26.0	11.5	5.3
海面養殖		280.9	312.9	3.0	0.9	1.2
その他の漁業		1.3	2.6	2.5	2.9	2.2
合計		1,840.4	1,853.3	1,605.6	1,676.1	2,212.9

年	項目	事業所数			従業者数(人)				
		総数	卸売業	小売業	飲食業	総数	卸売業	小売業	飲食業
平成28年		393	39	253	101	1,557	182	1,106	269

月別観光客数

令和3年観光協会調べ



南紀熊野ジオパーク (串本町内分)

ジオサイト	所在地	解 説
荒 船 海 岸	田 原	水平に堆積した地層が、地殻変動により垂直に近い角度で隆起している。場所によっては地層の上下が逆転している様子を観察することができる。
九龍島・鯛島	古 座	九龍島には、大小多数の洞窟があり、ゴカイの仲間であるヤッコカンザシの巣跡などを見ることができる。鯛島は言葉の通り鯛の形をしており、目の部分に穴が空いている。
橋 杭 岩	鬮野川	約 1500 万年前に地下から上昇したマグマが、熊野層群の泥岩に貫入した岩脈。貫入後、波の浸食により、泥岩部分は削られたものの、硬い岩脈は取り残され、現在のような杭状の形になった。
檜 野 崎	檜 野	檜野崎灯台は明治3年に初点灯した日本最初の石造灯台。日本最古となる石造灯台官舎が隣接し、石材には古座川町産の宇津木石が用いられている。
海 金 剛	檜 野	檜野崎から鷹ノ巣岬は、硬く規則的な割れ目が発達する流紋岩からなる断崖絶壁が特徴。海金剛は、これら断崖下の海面から荒々しく切り立つ巨岩。
地 獄 の 釜	須 江	大島にある、海の浸食によりできた洞窟の上部が崩落したものであると思われる直径約 70 m、深さ約 40 m の巨大な縦穴。穴の底は海と繋がっている。
大島の火成岩	須 江	約 1500 万年前に形成された流紋岩や流紋岩質火砕岩からなる火成岩体。流紋岩質火砕岩には一部に水中を流れた堆積構造が見られる。
潮岬の火成岩	潮 岬	1400 万年以前に複雑なマグマの動きにより形成された火成岩体。化学成分の異なるマグマ同士からできた火成岩の境界を観察することができる。
潮 岬 の 海 岸 段 丘	潮 岬	潮岬は2段の海岸段丘が発達している。かつて海水面付近で形成され、巨大地震が起こるごとに隆起を繰り返し、現在の高度まで持ち上げられた。
潮岬の陸繋島	潮 岬	潮岬はもともと島だったが、陸側から潮岬に向かって砂州が成長し、やがて陸と島がつながり陸繋島となった。この砂州のことをトンボロという。
袋 の 津波到達標柱	串 本	袋地区にある 1946 年 (昭和 21 年) に起きた昭和南海地震の津波到達の標柱。山の斜面に当時の津波到達水位 (約 7.9 m) が示されている。
串本海域公園	有 田	黒潮の暖流により創造された世界最北のサンゴ群落が見られる。また多くの熱帯性の生物が生息しており、ラムサール条約湿地に登録されている。
田 の 崎	田 並	田の崎では牟婁付加体と熊野層群の不整合 (堆積した時代が大きく異なる地層群の関係のこと) を観察することができる。
江 田 海 岸	江 田	海岸に現れた褶曲と呼ばれる折れ曲がった地層と、津波によって岸に打ち上げられた津波石と思われる巨石が散在している光景を観察することができる。
サ ラ シ 首 層	田 子	田子浦の海岸には、巨礫が散在しており、かつて海底土石流によって形成されたこの泥岩層は、その形状からサラシ首層と呼ばれている。
和 深 海 岸	和 深	和深海岸では深海海溝に砂や泥が流れ込んで地層となったタービダイトと呼ばれる砂岩と泥岩が交互に積み重なった地層を観察することができる。
佐部の湯の谷	佐 部	古座川弧状岩脈沿いに 1946 年の昭和南海地震まで自然湧出していた温泉で、四角い井戸状の石組みが残り、足湯のようなかたちで利用されていたと伝えられている。周囲の岩盤上に「薬師如来」の文字や仏像などが彫られており、古くから湯治場として利用されていたことが伺える。
堀 切 の 滝	津 荷	串本町の津荷川に存在する落差約 4m の滝。河道を変えるために、現在滝を形成している岩盤を掘削した人工の滝。遅くとも明治の中頃にはできていたと考えられている。

■町の名勝

施設(地)名	所在地	解 説
風 吹 山	有田上	JR紀伊有田駅北側に位置する標高281mの山で、比較的急な坂道が山頂まで続き、その道筋には24体の地蔵が祀られている。山頂からは、双島など枯木灘の自然や串本、大島、潮岬が一望できる。
橋 杭 岩	鬮野川	串本から大島へ向かって柱状に大小40余りの奇岩が並んでいる。延長約850m。その昔、弘法大師と天の邪鬼が賭けをして、一夜にして弘法大師が立てたといわれるこの岩は、吉野熊野国立公園域にあり、国の名勝・天然記念物に指定されている。
潮岬望楼の芝	潮 岬	本州最南端の台地に広がる10万㎡の大芝生。「太陽の出で、 ^い 没るまで青岬」と山口誓子によってうたわれているように、眼前には緩やかな弧を描いて太平洋が広がり、地球が丸いことを確かめられる。
潮 岬 灯 台	潮 岬	明治6年初点灯。串本節にも唄われ、全国的にも有名で、荒波打ち寄せる断崖上に立つ白亜の灯台の姿は美しく、観光客の目を楽しませる。高さ22.5m、光度97万カンデラ、光達距離19.0海里。
双 島	江 田	磯遊びよし、釣りによしの美しい島。景勝の島だけでなく、学問の島としても知られ、“わんじゅ”の大木が地上を這い、海生動植物、魚貝類の豊富なことでも知られている。
海 金 剛	檜 野	鷹の巣台地の40m下に広がる豪壮な海岸線。ピラミッド形や獅子頭のような巨岩が浮かぶ。昭和58年1月朝日新聞社の「21世紀に残したい日本の自然100選」に選ばれている。
檜野崎灯台	檜 野	国内最古の石造り灯台。12月下旬から2月下旬には、スイセンの花が灯台の周りに咲き誇る。高さ10.20m、光度53万カンデラ、光達距離18.5海里。
金山展望台	大 島	串本駅から車で10分。金山登山口から登山コースを1km程行くと、標高80mの展望台がある。正面に橋杭岩が望められ、左手に串本の街並み、潮岬の台地、右手に太地や那智山が一望できる。
才 助 の 滝	田並上	田並才助谷の奥、雄滝、雌滝と並んでいる。二つの滝の間には小さな森があり、一畳敷きくらいの板間をもったお堂がある。傍らの苔むした石の塔には“荒行の場”の文字が見られる。
馬坂からの串本の眺望	串 本	坂の上からの眺めは、街の両側にコバルトブルーの海、橋杭岩や熊野の山々の遠望など箱庭を見るような美しさで、串本節の「私しや串本両浜そだち」の歌がびったり。函館に似た夜景も素晴らしい。
出雲崎からの眺望	出 雲	出雲崎崖上の山から見る景色は、くしもと大橋が一望でき、苗我島、浅海漁場、串本の街、橋杭岩と続き、右手には通夜島、須江を中心とした一味違った大島が望め、素晴らしい眺望が楽しめる。
重 畳 山	伊 串	串本町北部に位置する標高302mの山。弘法大師開基の霊山として知られている。山頂からは那智連山、熊野灘、大島、橋杭岩が一望できる。重畳山神社付近にはサカキ、コジイが群集し、熊野三山に続く山並みには照葉樹林が広がっている。
荒 船 海 岸	田 原	吉野熊野国立公園内に位置し、波の浸食が作り上げた奇岩怪石が3kmに渡り続いている。また、絶好の釣り場としても有名である。海岸沿いの道には岩のトンネルがあり、磯山にはウバメガシやヤブツバキなどが群集している。

■主な観光施設

施設(地)名	所在地	解 説
トルコ軍艦遭難慰霊碑	檜 野	明治23年9月トルコ皇帝の特使が乗った軍艦エルトゥールル号が修交の使命を果たした後、横浜を出港。本国への帰途に暴風雨に遭い、檜野崎沖で遭難。乗組員656名のうち死亡したオスマン・パシヤ以下587名の霊を祀っている。
トルコ記念館	檜 野	トルコ軍艦乗組員の霊の供養行事を機にトルコ国と友好が深まり、昭和49年12月に和歌山県、トルコ国援助のもとに建てられた。館内にはエルトゥールル号の模型、当時の遺品などが展示されている。
日米修交記念館	檜 野	ベリーの浦賀来航より62年前、米商船レイディ・ワシントン号とグレイス号が寄港したのを記念して建てられた。館内には同船の模型やアメリカから贈られた資料が展示されている。
檜野釣公園センター	檜 野	自然礁を利用した釣り堀で手軽に天然のタイやハマチ、グレ(メジナ)釣りが楽しめる。同レストランでは地元で獲れる季節ごとの新鮮な素材を使った料理を提供している。
串本海中公園	有 田	日本で第1号の海中公園。海中展望塔、海中観光船から自然のままのサンゴ群落や亜熱帯性の魚が見られるほか、マリンパビリオン内の水中トンネル式大水槽ではサメやエイ、マグロの遊泳が観察できる。
応 拳 芦 雪 館	串 本	無量寺境内に円山応挙、長沢芦雪の作品を中心に室町、桃山、江戸時代の絵画96点を展示した美術館、ほかに串本の笠嶋遺跡からの出土品も展示している。
潮 観 光 タワー	潮 岬	潮岬望楼の芝のそばに建つ高さ38m、直径17mの円柱形タワー。
古座観光物産拠点施設	西 向	JR古座駅舎内にあるこの施設では、観光案内はもとより地元産品の販売コーナーや清流古座川でのレンタルカヌーも行っている。
道の駅「くしもと橋杭岩」	鬮野川	国道42号沿いにある本州最南端の道の駅。眼前に名勝「橋杭岩」が一望できる観光拠点。農産物や水産物などのお土産が豊富なほか、串本町や熊野地方の情報提供の場にもなっている。
潮風の休憩所	潮 岬	町内の自然を紹介するパネル展示や、明治から昭和初期にかけて町内出身者らが白蝶貝採取のためオーストラリア北部の木曜島に渡った歴史などを紹介するスペースが設けられている。
紀州なぎさの駅水門まつり	串 本	県道41号線沿いにある都市交流海洋施設。施設名は、毎年2月に串本町大島で行われる伝統的な例祭に由来する。2階は地魚を活かした海鮮丼など、地元ならではのメニューを提供するレストランで、1階では、地元南紀の特産品を販売している。

■宿泊施設地区別表

観光庁宿泊旅行統計調査（令和3年10月1日現在）

地区	旅館・ホテル			民宿・その他			キャンプ			合計		
	軒数	収容人数	客室	軒数	収容人数	客室	軒数	収容人数	客室	軒数	収容人数	客室
橋杭	1	180	90	4	60	22	—	—	—	5	240	112
串本	1	777	252	15	841	46	—	—	—	16	1,618	298
潮岬	1	22	6	5	213	44	1	—	—	7	235	50
出雲	—	—	—	1	10	4	—	—	—	1	10	4
高富	—	—	—	4	54	30	—	—	—	4	54	30
有田	—	—	—	2	39	8	—	—	—	2	39	8
田並	—	—	—	1	4	1	—	—	—	1	4	1
江田	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
田子	1	17	4	—	—	—	—	—	—	1	17	4
和深	1	34	8	3	50	14	—	—	—	4	84	22
大島	—	—	—	5	72	29	—	—	—	5	72	29
須江	—	—	—	1	13	2	—	—	—	1	13	2
檜野	—	—	—	3	102	17	—	—	—	3	102	17
田原	1	139	34	2	6	2	—	—	—	3	145	36
古座	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
中湊	1	15	5	1	12	4	—	—	—	2	27	9
西向	2	42	5	—	—	—	—	—	—	2	42	5
合計	9	1,226	404	47	1,476	223	1	—	—	57	2,702	627

■公衆温泉浴場

	所在地	源泉温度	泉質	適応症	禁忌症
串本温泉浴場 サンゴの湯	サンゴ台	35.3度	カルシウム・ナトリウム —塩化物温泉 (等張性弱アルカリ性温泉)	きりきず・やけど・筋肉痛・ 関節痛・神経痛・慢性消化 器病・冷え症・疲労回復等 一般適応症	急性疾患・腎不全・出血性 疾患・重い心臓病・高度の 貧血・妊娠中等一般的禁忌 症

社会教育

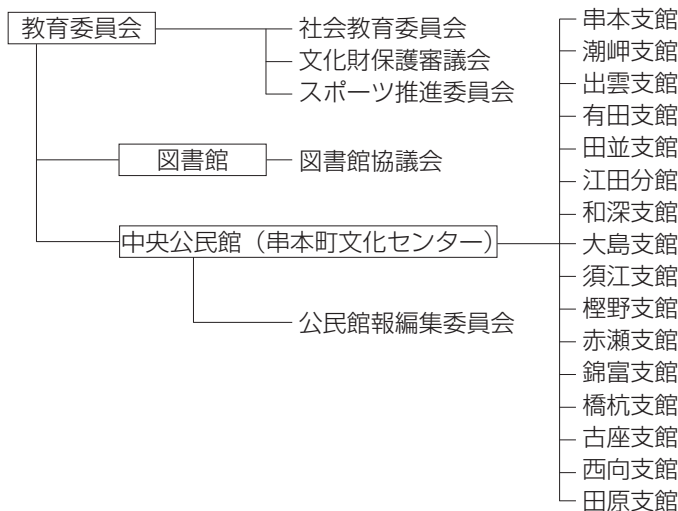
■社会教育施設

名称	所在地	概要
串本町文化センター	串本	大ホール（600人収容）、展示ホール、視聴覚室、調理室、実習室、講座室、会議室
串本町立町民文化センター	西向	学習室（和室）、会議室
公民館支館	—	16支館のうち、支館として建物を有するもの8支館（潮岬、出雲、大島、有田、田並、和深、古座、西向）
串本町図書館	串本	蔵書数 53,735冊（令和4年3月31日現在）
串本町立体育館	串本	アリーナ面積 900㎡（32.6m × 27.6m）
串本町武道館	串本	アリーナ面積 476㎡（28m × 17m）
串本町営テニスコート	串本	アンツーカーコート 3面
串本町民グラウンド	出雲	13,000㎡
田原若者広場	田原	9,338.36㎡
串本町大島プール	大島	25m × 6コース、幼児用プール併設

■運動公園

施設名	面積	野球場	多目的グラウンド	テニスコート	雨天練習場	イベント広場	串本町B&G海洋センター
		串本町総合運動公園 サン・ナンタンランド (総面積：118,329㎡)	12,894.1㎡	16,016㎡	5,825㎡	1,498㎡	9,130㎡
概要	観客収容人数 2,000人 両翼95m、 中堅120m	観客収容人数 2,500人 陸上競技、 サッカー等 使用可	人工芝コート8面 (夜間照明付4面)	野球、フットサル 等の練習が可能	各種イベント、 憩いの広場 として利用可	6コース25m 温水プール、 トレーニングルーム等 完備	

社会教育指導体制



図書館蔵書数

令和4年3月31日現在（単位：冊）

分類	総記	哲学	歴史	社会	自然科学	工業	産業	芸術	語学	文学	絵本	雑誌	郷土資料	計
一般図書	520	685	2,055	2,018	1,160	2,026	600	1,762	259	20,712	—	433	2,450	34,680
児童図書	60	117	368	471	907	417	230	599	113	5,250	6,136	—	—	14,668
禁帯図書	188	19	687	331	89	69	89	515	105	109	—	—	2,186	4,387
計	768	821	3,110	2,820	2,156	2,512	919	2,876	477	26,071	6,136	433	4,636	53,735

保有文化財

1. 建造物

名	称	員数	指定別	指定年月日	所在地
住吉社殿		1件	町	S52.2.4	古座
善照寺本堂／山門		1件	町	S52.2.1	古座
吐生の宝篋印塔		3基	町	S58.4.10	吐生
堤の宝篋印塔		4基	町	S58.4.10	田並
浅間山の宝篋印塔		1基	町	S58.4.10	大島
納経塔		1基	町	S58.4.10	串本
石灯籠		3基	町	S58.4.10	潮岬
徳本塔		1基	町	S58.4.10	有田
庚申塔		1基	町	S58.4.10	田並
万霊塔		1基	町	S58.4.10	高富

2. 美術工芸品

(1) 絵画

名	称	員数	指定別	指定年月日	所在地
絹本著色阿弥陀三尊像		1幅	国	M30.12.28	古座
方丈障壁画		55面	国	S54.6.6	串本
方丈障壁画		45面	国	S54.6.6	西向
紙本著色聖一国師像		1幅	県	S36.4.18	串本
紙本淡彩出山釈迦図		1幅	県	S36.4.18	串本
紙本墨画大燈国師図		1幅	県	S36.4.18	串本
絹本著色牡丹に雀図		1幅	県	S36.4.18	串本
紙本墨画楊柳観音図		1幅	県	S36.4.18	串本
狗子・布袋・雀図		3点	町	H1.2.3	串本
鸚鵡図		2点	町	H1.2.3	串本

(2) 彫刻

名	称	員数	指定別	指定年月日	所在地
地藏		1躯	町	S58.4.10	田並

(3) 工芸品

名	称	員数	指定別	指定年月日	所在地
金銅阿弥陀仏坐像		1点	町	S52.2.7	佐部
金銅阿弥陀仏坐像		1点	町	S52.2.7	上田原

(4) 書籍・典籍

名	称	員数	指定別	指定年月日	所在地
八幡神社棟札		23面	町	S56.6.1	和深
明神社棟札		8面	町	S56.6.1	江田
住吉大明神社棟札		14面	町	S56.6.1	田子
天満宮棟札		12面	町	S56.6.1	田並
有田神社棟札		18面	町	S56.6.1	有田
潮崎本之宮棟札		18面	町	S56.6.1	串本
潮御崎神社棟札		2面	町	S56.6.1	潮岬
水門神社棟札		14面	町	S56.6.1	大島
田畑名寄帳		1枚	町	S58.4.10	有田

(5) 古文書

名	称	員数	指定別	指定年月日	所在地
田並上村文書		278点	町	S56.6.1	田並

(6) 考古資料

名	称	員数	指定別	指定年月日	所在地
笠嶋遺跡出土品		203点	町	S56.6.1	串本
縄文式甕		1点	町	H1.2.3	串本

3. 記念物

(1) 史跡

名	称	員数	指定別	指定年月日	所在地
熊野参詣道 大辺路 新田平見道		4道	国	H27.10.7	所安田田田
熊野参詣道 大辺路 富山平見道					
熊野参詣道 大辺路 飛渡谷道					
熊野参詣道 大辺路 清水峠					
樫野埼灯台及びエルトゥールル号遭難事件遺跡		1件	国	R3.3.26	樫野
無量寺境内		1件	県	H24.7.20	串本
小山屋敷井戸		1件	町	S52.1.28	西向
古城山城跡		1件	町	S52.2.4	古座
佐部城跡		1件	町	S52.2.7	佐部
綾之崎文先生之墓碑文		1基	町	S58.4.10	有田
道標		1基	町	S58.4.10	有田
大辺路(熊野古道) 逢坂峠「いせみち」道標		1件	町	H21.3.30	有田
大辺路(熊野古道) 逢坂峠妙典塔		1件			
大辺路(熊野古道) 高濱とおり穴(トンネル横)		1件			

(2) 名勝

名	称	員数	指定別	指定年月日	所在地
潮岬		—	県	S34.1.8	潮岬
南方曼荼羅の風景地 九龍島		—	国	H27.10.7	古座

(3) 天然記念物

名	称	員数	指定別	指定年月日	所在地
オガタマ・ワシントンヤシ		3本	町	S49.3.1	田原
クスノキ		1本	町	S49.3.1	神野
モクセイ		1本	町	S49.3.1	西向
ウバメガシ群生林		—	町	S49.3.1	古座
御綱柏群落		50本	町	S56.6.1	潮岬
有田神社の楠		1本	町	S63.5.27	有田
潮崎本之宮の柏檜		1本	町	S63.5.27	串本
藤と無患子		2本	町	H18.11.28	佐部

(4) 名勝・天然記念物

名	称	員数	指定別	指定年月日	所在地
橋杭岩		—	国	T13.12.9	野川
橋杭岩		—	国	S10.5.15	姫野
重畳山 神社、寺院、境内、石仏百体		—	町	S52.2.3	神野
海金剛		—	町	H19.1.5	樫野

4. 民俗文化財

(1) 無形民俗文化財

名	称	員数	指定別	指定年月日	所在地
河内祭の御舟行事		1件	国	H11.12.21	古座・古田
大島 水門祭		1件	県	S47.4.13	大田島
ねんねこ祭		1件	県	S56.7.13	大田原
潮御崎神社 御弓式		1件	町	S58.4.10	潮岬
潮崎本之宮神社 御的祭		1件	町	S58.4.10	串本
稲荷神社 御的祭		1件	町	S58.4.10	二色
矢倉神社 御的祭		1件	町	S58.4.10	高富
有田神社 御弓式		1件	町	S58.4.10	有田
雷公神社 御的祭		1件	町	S58.4.10	樫野
串本東氏子会 獅子舞		1件	町	H1.6.16	串本
串本西春秋会 獅子舞		1件	町	H1.6.16	串本
串本南氏子会 獅子舞		1件	町	H1.6.16	串本
串本北氏子会 獅子舞		1件	町	H1.6.16	串本
出雲 獅子舞		1件	町	H1.6.16	出雲
潮岬 獅子舞		1件	町	H1.6.16	潮岬
蘭野川 獅子舞		1件	町	H1.6.16	蘭野
有田 獅子舞		1件	町	H1.6.16	有田
田並 獅子舞		1件	町	H1.6.16	田並
田子 獅子舞		1件	町	H1.6.16	田子
和深 獅子舞		1件	町	H1.6.16	和深
大島 獅子舞		1件	町	H1.6.16	大島
樫野 獅子舞		1件	町	H1.6.16	樫野
有田の御船歌		1件	町	H6.12.1	有田
須江 獅子舞		1件	町	R2.9.28	須江

5. 登録有形文化財

名	称	員数	登録別	登録年月日	所在地
樫野埼灯台旧官舎		1棟	国	H15.9.19	樫野
旧神田家別邸(稲村亭)		1棟	国	R1.12.5	串本
旧谷畑家住宅(こざがわ)主屋		1棟	国	R3.6.24	西向

■世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」（串本町内分）

名 称	登 録 年 月 日	所 在 地
熊野参詣道 大辺路 新田平見道	H28.10.24	安 指
熊野参詣道 大辺路 富山平見道		田 子
熊野参詣道 大辺路 飛渡谷道		田 並
熊野参詣道 大辺路 清水峠		田 原

■日本遺産「鯨とともに生きる」（串本町内分）

名 称	登 録 年 月 日	所 在 地
河内祭の御舟行事	H28.4.25	古座・古田
九龍島		古 座
潮岬の鯨山見		潮 岬
檜野崎の鯨山見	H29.5.16	檜 野
串本町史編纂資料（鯨文書）		—
串本町史編纂資料（鯨絵巻）		—
串本町史編纂資料（喜多野又兵衛板書）		—
有田八幡神社寄進札		有 田
古座組鯨方石宝		古 座

学校教育

■幼稚園型認定こども園

令和3年度学校基本調査

園 名	所 在 地	教 職 員 数		学 級 数	園 児 数		
		教 員	職 員		男	女	計
潮 岬 こ ど も 園	潮 岬	7	—	3	17	18	35
計		7	—	3	17	18	35

■小学校

令和3年度学校基本調査

学 校 名	所 在 地	教 職 員 数		学 級 数	児 童 数		
		教 員	職 員		男	女	計
串 本 小 学 校	串 本	17	5	7	40	50	90
橋 杭 小 学 校	大 水 崎	10	3	7	25	29	54
潮 岬 小 学 校	潮 岬	13	5	8	74	73	147
出 雲 小 学 校	出 雲	8	2	5	13	13	26
串本西小学校	有 田	8	4	5	27	14	41
大 島 小 学 校	須 江	8	2	5	21	10	31
田 原 小 学 校	田 原	7	4	4	7	7	14
古 座 小 学 校	中 湊	12	2	7	34	34	68
西 向 小 学 校	西 向	10	5	6	31	18	49
計		93	32	54	272	248	520

■中学校

令和3年度学校基本調査

学 校 名	所 在 地	教 職 員 数		学 級 数	生 徒 数		
		教 員	職 員		男	女	計
串 本 中 学 校	串 本	17	5	8	67	53	120
潮 岬 中 学 校	潮 岬	11	2	4	34	30	64
串本西中学校	田 並	10	2	4	17	11	28
西 向 中 学 校	西 向	8	2	3	7	5	12
計		46	11	19	125	99	224

■高等学校

令和3年度学校基本調査

学 校 名	所 在 地	区 分	教 職 員 数		学 級 数	生 徒 数		
			教 員	職 員		男	女	計
和歌山県立串本古座高等学校	串 本	全日制	27	11	9	111	119	230

福祉

■国民年金被保険者数

(単位：人)

年度	総数	強制加入	任意加入	3号加入
令和3年度	2,298	1,730	26	542

■くしもと町立病院

令和4年3月31日現在 (単位：人)

	内科	外科	整形外科 リハビリ 科	産婦人科	小児科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科	心臓血管外科	薬剤部	放射線部	臨床検査部	リハビリ テーション 部	臨床工学部	栄養部	3A病棟	3B病棟	4A病棟	人工透析室	訪問看護室	中央材料室	手術室	連携医療 室	地域医療 部	事務部	その他	計																			
																											正職員	非常勤・臨時職員																		
医師	5	1	2	2	1	1	1	1	1																		12	8																		
薬剤師										3																	3	0																		
技師・技士											4	4	2	9	1	3	2										22	3																		
看護師	1	1	1	1	2	2	1	1	2	1	2	1	2	1			2	1	18	7	2	4	3	2	1	1	4	64	19																	
事務員																									8	4	1	8	5																	
その他										1		1	1				5	5	10				2	1	9	1	3	34																		
計	6	2	3	1	2	3	1	3	2	0	3	1	3	1	4	0	4	3	9	2	3	0	2	0	2	1	21	6	18	5	7	12	4	3	2	0	1	0	3	1	8	13	5	2	112	69
ベッド数																	44	46	40										130																	

■国民健康保険収支状況

(単位：千円)

年度	被保険者数(人)	収入			支出		
		総額	保険税	その他	総額	療養給付負担金	その他
令和3年度	4,737	2,595,754	430,847	2,164,907	2,502,251	1,769,999	732,252

■国民健康保険費用状況(一般国保)

(単位：千円)

年度	区分	療養給付費							療養費	高額療養費	その他の給付	
		入院	入院外	歯科	調剤	食事療養	訪問看護	計			出産育児給付	葬祭給付
令和3年度	件数(件)	1,495	41,281	7,026	19,222	-	74	69,098	1,647	4,111	12	39
	費用額	839,186	752,051	91,627	296,385	45,265	4,107	2,028,621	14,225	-	-	-
	保険者負担金	-	-	-	-	-	-	1,502,990	10,461	243,007	3,360	1,170

■後期高齢者医療制度収支状況

(単位：千円)

年度	被保険者数(人)	収入			支出		
		総額	保険料	その他	総額	療養給付負担金	その他
令和3年度	3,809	613,132	198,109	415,023	607,054	269,026	338,028

■後期高齢者医療制度費用状況

(単位：千円)

年度	区分	療養給付費							療養費	高額療養費	葬祭費
		入院	入院外	歯科	調剤	食事療養	訪問看護	計			
令和3年度	件数(件)	3,343	49,257	4,701	25,344	-	99	82,744	1,417	2,779	259
	費用額	1,679,827	957,449	69,528	394,137	110,081	11,654	3,222,676	15,207	-	-
	保険者負担額	-	-	-	-	-	-	2,850,631	13,801	19,927	7,770

■予防接種

(単位：人)

種別 年度	BCG	小児肺炎 球菌	Hib	二種混合	四種混合	麻しん 風しん 混合	日本脳炎	HPV	水痘	B型肝炎	高齢者 インフル エンザ	高齢者 肺炎球菌
令和3年度	55	201	203	76	206	1期:52 2期:75	I期:140 II期:34	41	104	151	4,367	189

■各種検診

(単位：人)

種別 年度	特定健診	胃がん 検診	肺がん 検診	大腸がん 検診	子宮頸がん 検診	乳がん 検診	歯周病検診	乳児健診	幼児健診
令和3年度	1,208	660	1,133	1,212	494	470	55	110	199

■介護保険認定状況

(単位：人)

年度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
令和3年度	260	261	268	281	297	230	141	1,738

■保育所

令和3年5月1日(単位：人)

保育所名	所在	保育士数	学級数	園児数				
				3歳未満	3歳	4歳	5歳	計
和深保育所(※1)	和深	3	2	1	1	—	3	5
計		3	2	1	1	—	3	5

※1 令和4年3月31日に閉所

■幼保連携型認定こども園

令和3年5月1日現在

園名	所在	保育教諭数	学級数	園児数				
				3歳未満	3歳	4歳	5歳	計
くしもとこども園	さくら園舎	22	4	47	30	—	—	77
	つばき園舎	14	2	—	—	31	36	67
上野山こども園		20	6	43	32	35	33	143
計		56	12	90	62	66	69	287

■し尿処理状況

区分 年度	人口	非水洗化人口(単位：人)			水洗化人口(単位：人)			処理方法(単位：kℓ) (自家処理量・下水道投入量を除く)		
		計画収集	自家処理	計	浄化槽	公共下水道	計	施設処理	海洋投棄	計
令和3年度	15,025	2,505	0	2,505	11,929	591	12,520	13,465	—	13,465

人口は住民基本台帳から(令和4年3月31日現在)

■ごみ処理状況

区分 年度	世帯数 (単位：戸)	人数 (単位：人)	処理人口(単位：人)		処理量(単位：t)			資源化(単位：t) (缶ビン類・古紙類・PET他)
			計画収集	自家収集	焼却処理	埋立処理	計	
令和3年度	8,292	15,025	15,025	0	5,018	130	5,148	1,097

世帯数・人口は住民基本台帳から(令和4年3月31日現在)

■一般廃棄物(ごみ)処理施設

施設名	施設概要
串本町リサイクルセンター	埋立ごみ選別作業所
	PET及び発泡選別減容作業場
	缶・ビン類保管施設
	ビニール・廃プラ選別減容作業場

■火葬施設

施設名	年間火葬件数(令和3年度実績)
串本火葬場	304(5)

()は町外

水道

■上水道

令和4年3月31日現在

計画給水人口	給水人口	給水戸数	給水能力	給水区域
21,460人	15,684人	10,638 枠	19,533m ³ /日	串本、二色、サンゴ台、鬮野川の一部、高富の一部、潮岬、出雲、有田、有田上、田並、田並上、江田、田子、和深、大島、須江、檜野、古座、中湊、上野山、津荷の一部、姫・伊串の一部、西向、神野川、古田、田原の一部、佐部の一部、上田原の一部、古座ヴィラ、古座川町高池

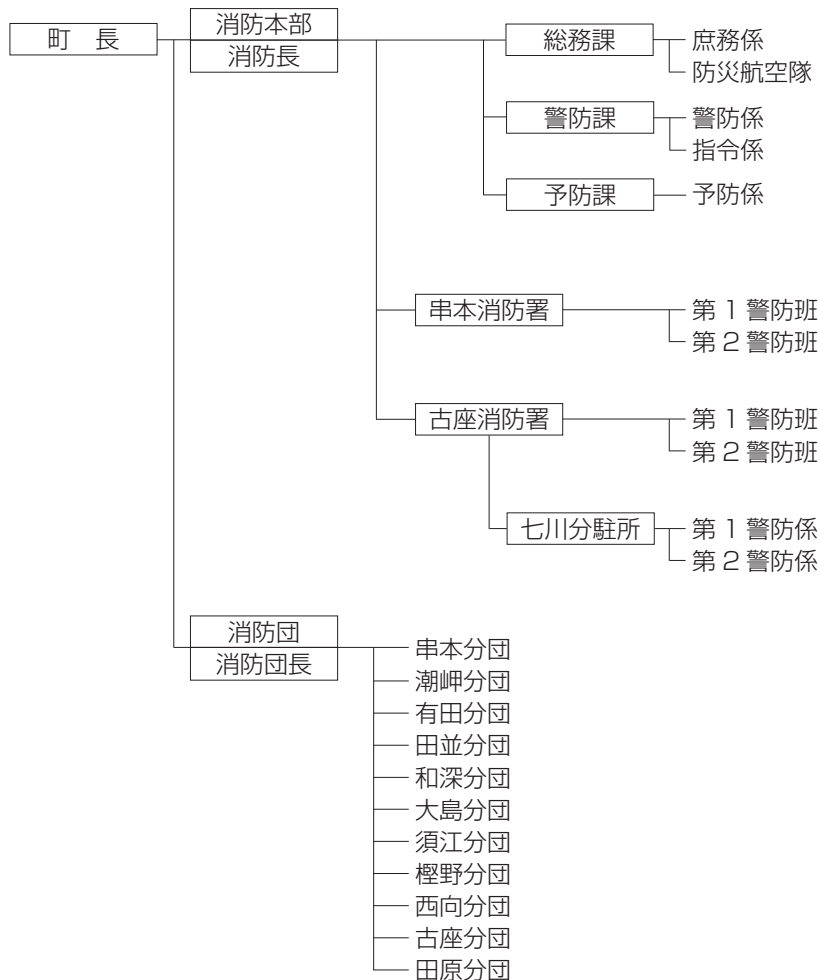
■用途別給水使用量

令和4年3月31日現在

区分 年度	総 数		Φ13～Φ25mm		Φ30mm以上	
	給水戸数	使用量	給水戸数	使用量	給水戸数	使用量
令和3年度	10,638	2,239,985m ³	10,437	1,752,819m ³	201	487,166m ³

消防

■消防組織図



■消防署の状況

令和4年4月1日現在

名称	地域	職員数	水槽付 消防車	消防車	救急車	指令車	積載車	可搬式 ポンプ	査察車	救 助 工作車
串本町消防本部	串本町・古座川町	12人	—	—	—	—	—	—	—	—
串本消防署	串本町	27人	1台	1台	2台	1台	2台	2台	1台	1台
古座消防署	串本町・古座川町	15人	—	1台	1台	—	1台	1台	1台	1台
七川分駐所	古座川町	10人	—	1台	1台	—	—	1台	1台	—

■消防団の状況

令和4年4月1日現在

名称	地 域	団員数	消防車	小型動力 ポンプ積載車	小型動力 ポンプ	消 防 水 利	
						消火栓	防火水槽
消防団本部	串本町全域	13人	—	—	—	621	106
串本分団	串本・二色・高富・鬮野川・出雲	64人	1台	(軽)4台	5台	180	18
潮岬分団	潮 岬	34人	1台	(軽)1台	2台	51	19
有田分団	有 田	23人	1台	(軽)1台	1台	25	1
田並分団	田並・江田	25人	1台	(軽)1台	2台	30	2
和深分団	和深・田子・安指・里川・比曽原	30人	1台	(軽)1台	2台	51	16
大島分団	大 島	21人	1台	(軽)1台	2台	18	1
須江分団	須 江	17人	—	(軽)2台	3台	12	7
檜野分団	檜 野	17人	—	(軽)2台	3台	11	9
西向分団	西向・古田・姫・伊串	45人	1台	(普)2台(軽)3台	5台	112	16
古座分団	古座・津荷	31人	1台	(普)1台(軽)3台	4台	65	6
田原分団	田原・上田原・佐部	23人	1台	(軽)2台	2台	66	11

■火災発生状況

消防署調べ

年	項目	火 災 件 数					原 因						損害額 (万円)	
		建 物	林 野	船舶	その他	計	ごみ焼却	配線の短絡	ボイラー	ファンター	蚊取り線香	不明		合計
令和3年		4	0	1	3	8	1	2	1	1	1	2	8	5,051

■救急業務出動件数

消防署調べ

年	種別	計	救 急 事 故 種 別										
			火 災	自然災害	水 難	交 通	労働災害	運動競技	一般負傷	加 害	自傷行為	急 病	その他
令和3年		1,328	0	0	2	64	12	1	206	3	7	908	125

運輸・通信

■道路状況

令和3年3月31日現在

種類	路線数	総延長 (m)	改良・未改良延長				舗装済 延長 (m)	歩道設置 道路延長 (m)	道路面積 (㎡)	橋 梁			
			改良率 (%)	規格改良済延長 (m)		未改良 延長 (m)				永 久		木 造	
				内車道幅員 5.5m以上 (m)	規格改良済 (m)					橋数	延長 (m)	橋数	延長 (m)
国道	2 R42	35,554	100.0	35,554	35,554	0	35,554	18,924	617,190	59	1,517	0	0
	R371	5,054	100.0	5,054	4,224	0	5,054	384	69,962	12	201	0	0
県道	4 主要	29,426	91.0	26,776	24,297	1,404	27,744	10,976	448,565	14	975	0	0
	1 一般	14,947	66.2	9,893	5,214	4,950	13,137	2,072	150,014	25	531	0	0
町道	832	232,769	31.7	73,672	16,942	153,917	202,591	5,725	859,244	183	1,884	17	95

■自動車保有台数

令和3年和歌山県統計年鑑(単位:台)

車 種 別		軽自動車	車 種 別			乗 用 車	特 殊 用途車	大 型 特殊車
乗用車	貨物車	特種車	計	トラック	バ ス	乗 用 車		
乗用車	4,759	2,386	66	394	38	3,749	207	63
貨物車	2,386	66	6	394	38	3,749	207	63
特種車	66	66	6	394	38	3,749	207	63
計	7,211	7,211	7,211	394	38	3,749	207	63

■原付・自動二輪保有台数

令和3年4月1日現在 賦課台数調べ(単位:台)

原 動 機 付 自 転 車			ミニカー	軽 二 輪 (126~250cc)	小型二輪 (251cc以上)	合 計
50cc	90cc	125cc				
1,882	105	311	30	190	151	2,669

■港湾利用状況

令和2年港湾統計

年 度	区 分	入 港 船 舶		乗降人員 (人)	海 上 出 入 貨 物			主たる貨物名
		隻数	トン数		出 (t)	入 (t)	計 (t)	
令和2年度	袋 港	77	98,282	—	—	85,192	85,192	砕石・砂
	大島港	603	43,013	—	—	—	—	—
	古座港	11	95	—	—	—	—	—

町のあゆみ

西暦	年号月日	主なできごと	西暦	年号月日	主なできごと
	景行天皇28年	日本書紀に曰「其後少彦名命 熊野の御崎に行き常世の郷適矣」	1791	寛政3年3月27日	アメリカ船2隻大島来る、11日間滞在、水薪をとり和歌山より役人の来る2日前出航(日米最初の接点)
	仁徳天皇30年秋9月	少彦名命を静か窟より、静が峰に還宮し奉る	1806	文化13年8月3日	暴風雨により木本から串本まで被害甚大
354	仁徳天皇甲寅3月吉日	皇后磐之姫紀伊国の熊野の御崎へ御綱葉を採りに赴く	1835	天保6年	全国凶作。米麦実らず、暴風雨もしばしば起る。大飢饉、死者多数
673	天武元年	本之宮神社再建する	1854	安政元年11月4・5日	安政の大地震にて、串本(袋)二部、有田、田並、橋杭など家屋の流失、傾斜など損害多数
853	仁寿3年	小原家の祖 枯磨この頃より本之宮宮司として奉仕する	1860	安政7年3月18日	古座一揆が起こる。2000人余りが参加
1090	寛治4年	熊野大島に初めて民家建てる	1861	文久元年9月21日	イギリス船大島の杭浦に到来。160人が上陸する
1156	保元元年正月18日	白河法皇本之宮へ行幸 社前の柏楨を珍木と勅命			木炭2千俵を古座から購入した
1171	承安元年正月	鳥羽院熊野御幸。串本御崎に御幸	1867	慶応3年	当地方飢饉、白米小柄1升750文、麦同614文、穀類少なく、上浦の神馬藻を取って食し命をつなぐ者多かった(神馬藻とはほんだわら)
1181	治承5年(養和元年)	潮御崎天火により炎上	1870	明治3年6月10日	櫻野埼灯台に点火される
1184	元暦元年	この年の春、浦氏の祖 小川又次郎義重庄田浦に来住		9月18日	暴風雨と大波により、古座下ノ丁の墓所残らず流される
1221	承久3年	この頃、西行法師が当地方を来訪	1871	明治4年7月	廃藩置県。江田組は田辺県、古座組は新宮県に属す
1263	弘長3年9月	潮崎氏の祖 当地方に來たり住す		11月	和歌山県一県となる
1332	元弘2年	大島に唐船一艘来航 翌日出帆大船という	1872	明治5年5月	大小区制実施により元の江田組は第七大区第六小区、古座組は第七大区第七小区に属す
1366	正平2年	小山実隆一族が南方海辺守護として潮崎庄西向に住す			この年田並浦大火事200余戸焼く
1493	明応2年	この時代より潮崎氏衰え、当地方小山家の支配下になる		7月1日	この年稲村亭竣工
1581	天正9年6月26日	この年より串本の地名起る	1873	明治6年3月19日	和深郵便局開設
1587	天正15年	佐部で合戦。新宮に本拠を置く堀内氏の居城を高川原氏・小山氏らが攻め落とす		9月16日	串本小学校の前身である同権舎開校
1615~	元和年間	この頃、塚腰宗左工門(岡家の祖)串本に來住する		11月6日	潮岬灯台創立(木造建築、明治11年に石造)
1623	1623	僧鼎山(和深上品寺開祖)甘藷を和深にもたらす	1875	明治8年3月18日	古座小学校開校
1660	万治3年	古座浦で捕鯨が始まる		5月15日	有田小学校開校
1664	寛文4年	田島式平(岡家4代の祖で庄屋)地引網発明する		12月1日	田並小学校開校
1670	寛文10年	本州東回り西回り両航路の開発により大島港は16要港の内に指定される	1876	明治9年3月15日	串本郵便局開設
1687	貞享4年8月8日	ルソン国(フィリピンの一部)のカベッタ船が古座に漂着		4月10日	出雲小学校開校
1698	元禄11年	漂流人3人を長崎に送る		4月10日	西向小学校開校
1707	宝永4年11月4日	鯉網業盛。漁場は上浦、潮岬近海		5月1日	大島小学校開校
1770	明和7年	未上刻大地震、大津波、各地の被害甚大であった。無量寺流失		26日	和深小学校開校
1779	安永8年	西向小山段右工門、櫻野大崎遠見番3人扶持		6月	二部村、東雨村合併し高富村となる
1786	天明6年6月	この頃から串本の獅子舞が始まる		15日	田原小学校開校
1788	天明8年7月17日	無量寺本堂完成。再建を企ててから11年目に完成	1877	明治10年10月1日	潮岬小学校開校
	12月	古座川で大洪水おこる。流域で300人が溺死	1878	明治11年3月	錦富小学校開校
		長沢芦雪來串。串本浦、西向浦に逗留し無量寺、成就寺で画筆をふるう		4月	須江小学校開校
				4月15日	櫻野小学校開校
				4月25日	田並郵便局開局
				9月15日	潮岬灯台、木造から石造となる
					養春小学校の前身である姫小学校が開校
					串本小学校、中地生に新築

西暦	年号月日	主なできごと	西暦	年号月日	主なできごと
1879	明治12年1月	群区町村の編制布告により、牟婁郡が東西牟婁郡にわかれる	1904	明治37年11月4日	雑賀通り（現本町）火災（10余戸全焼）
1880	明治13年7月	津荷小学校開校。当時は育英小学校津荷分校	1905	明治38年	この年、潮岬無線電信局設置
1881	明治14年2月1日	潮岬郵便局開局。この年串本役場庁舎を中地生に建築	1906	明治39年11月	東洋捕鯨株式会社が大阪へ事業場を設置
1882	明治15年	里川村小学校が和深小学校「共和分校」となる	1907	明治40年3月	内外水産株式会社、紀伊水産株式会社（共に地元資本）太平洋漁業、串本に事業場を置き捕鯨開始
1883	明治16年4月	鬮野川小学校を新築移転し、諮徳小学校と改称	1908	明治41年	大阪商船会社、串本扱店による木造栈橋築造
1884	明治17年4月	三菱汽船会社の吉野丸串本に寄港し始める	1909	明治42年12月14日	急行船緑川、龍田川丸大阪－三輪崎就航
1884	5月24日	熊野融通会社を串本に設立	1910	明治43年3月	串本郵便局で串本－潮岬、串本－出雲間の公衆電話事務開始
1885	明治18年1月7日	江田浦、和深浦と合併	1911	明治45年2月11日	新町道路開通
1886	明治19年夏	この年より、この地方海外出稼ぎ始まる	1912	4月23日	雑賀町火災（41戸被災）
1887	明治20年	中湊で大火	1913	大正元年8月	串本・大島間仲をとりもつ巡航船で姫丸就航
1888	10月	重畳山で大火。1里半焼ける	1914	9月22日	大暴風雨（猛烈な南風）袋街道大破
1889	明治22年2月	コレラ大流行。死者60人余り。1日に4、5人死ぬこともあった	1915	11月	潮岬測候所創立。大正2年1月1日より観測開始。この年、大正坂開通
1890	明治23年9月16日	熱田共立が大阪－熱田の航路を開き紀州各港寄港	1916	大正2年6月7日	熊野運輸商会、串本－田辺就航（小野常右衛門）
1891	明治24年	市町村制施行に当り、串本浦が串本村となり村長、村役場を置く（初代村長神田清右衛門）	1917	10月	串本商業会設立。石油発動機据え付の鮪漁船登場（田島勝右工門）
1892	明治25年3月10日	新しい町村制により、田原村、西向村、古座村が発足	1918	大正3年9月3日	木造二階建串本町役場新築
1893	明治26年4月	トルコ軍艦エルトゥールル号樫野沖で沈没	1919	4日	大正座完成する
1894	明治27年	この年、自由移民となり次々と海外出稼ぎ者増加	1920	10月	電灯が一般家庭に初めてつく
1895	明治28年8月	田辺区裁判所串本出張所が事務を開始	1921	18日	串本港が二等港湾に昇格する
1896	明治29年年末	この年水産販売所（札場）ができる。この年頃、田辺の小野常右衛門、汽船徳丸により大阪－三輪崎を就航、しばらくにして止む	1922	大正7年4月1日	串本谷の新墓地へ移転開始
1897	明治30年11月1日	潮崎本之宮社殿並びに社務所拝殿鳥居造立	1923	10日	串本乙種実業学校開校
1898	明治31年12月	海草郡大崎の柏屋、三隻で大阪－熱田間就航	1924	4月23日	串本町で第一回埋立工事竣工
1899	明治32年2月	下浦に大火	1925	大正8年5月10日	古座高校の前身である古座実業学校開校
1900	明治33年夏	串本村が町制施行。西牟婁郡串本町となる（初代町長矢倉源兵衛）	1926	大正9年9月6日	串本信用組合認可。28日より始業
1901	明治34年	田辺警察署串本分署設置（田並から串本へ移転）	1927	大正10年4月	串本自動車会社、串本－西向間運行
1902	明治35年2月11日	大阪商船会社は日本共立、神田佐七経営（神田汽船会社、共立と合併後直ちに大阪－三輪崎航路を開いた）の2社を併合（大阪－名古屋の海運界を独占）	1928	大正11年2月11日	串本町で「町報」発刊
1903	明治36年2月20日	この年、千歳座建設	1929	11月1日	串本町歌、町章制定
	3月20日	古座村が町制施行。東牟婁郡古座町となる	1930	大正12年1月1日	串本幼稚園創立
	4月	夜、北地海岸934番地より出火。6戸14棟焼失。この年、串本－江住間の道幅が約2mに拡張される	1931	3月19日	串本図書館開館（簡易図書館）
		串本漁業組合設立	1932	大正13年6月1日	串本小学校開校50周年記念式挙行
		株式会社水産販売所設立	1933	30日	世界一周の米機三機、午前10時25分串本着水
			1934	この年、世界一周訪日の英、伊、垂の三カ国機続々来串する	串本町が富二橋村と合併
			1935	この年、橋杭の立岩が内務省天然記念物に指定される	この年、世界一周訪日の英、伊、垂の三カ国機続々来串する
			1936	この年頃から串本節、全国に流行	この年、橋杭の立岩が内務省天然記念物に指定される
			1937	串本町立図書館開館	この年、橋杭の立岩が内務省天然記念物に指定される
			1938	大阪商船 大阪－勝浦急行船に那智丸、牟婁丸（昭和2年3月6日就航）各1,000t	この年、橋杭の立岩が内務省天然記念物に指定される
			1939	漁船良栄丸（1926年に千葉県銚子沖で遭難）が米ワシントン州の沖合で同国汽船に発見される	この年、橋杭の立岩が内務省天然記念物に指定される
			1940	熊野自動車会社 串本－田辺の自動車運転開始	この年、橋杭の立岩が内務省天然記念物に指定される
			1941	和歌山県串本商業学校が乙種商業を甲種商業に昇格	この年、橋杭の立岩が内務省天然記念物に指定される
			1942	串本家政女学校設立	この年、橋杭の立岩が内務省天然記念物に指定される

西暦	年号月日	主なできごと	西暦	年号月日	主なできごと
	5月5日	慈光幼稚園開園	1957	昭和32年3月16日	田並の新田並橋完工（4月1日渡初式挙行）
	6月2日	昭和天皇行幸。潮岬、須江の白野、6月3日檜野白野6万人が奉迎		4月	田原中学校校舎増築（木造）
		この年、潮岬へ熊野、串本両自動車会社運転開始。二村汽船、田辺－勝浦間の荷客の取扱開始		7月	古座町で町報第1号発刊
1931	昭和6年10月14日	新漁場台湾へ出漁（翌年4月良好の成績を収め帰港）		8月15日	潮岬キャンプセンター完成
1932	昭和7年1月5日	串本公会堂竣工。最初の鉄筋コンクリート構造物		9月下旬	熊野交通による串本駅－橋杭の立岩－潮岬の回遊バス運転開始
	2月	出雲道路が海岸線に沿って完成。同時に串本自動車運転開始	1958	昭和33年1月15日	大森山の米軍レーダー基地が、米軍から自衛隊に委譲
1933	昭和8年4月9日	高浜虚子潮岬へ。松尾いはほ、楠目橙黄子同行		4月	この年、串本町が町埋立工事、漁港埋立事業竣工
	10月	虚子の句碑建設「灯台を花の梢に見上げたり」（潮御崎神社境内）		8月	串本町が東牟婁郡大島村を編入
1934	昭和9年2月7日	第一凶南丸出雲港出港。アラフラ海へ		11月	面積92,142km ² 、人口22,008人となる
	21日	田並村大火		4月	古座高校火災により全焼
1935	昭和10年3月	串本商業学校が県に移管され、和歌山県立商業学校となる		8月	田原簡易水道完成
	6月1日	西向村が町制施行。西向町となる	1959	昭和34年3月	串本町役場庁舎を矢の熊区に新築（鉄筋2階建）
1936	昭和11年2月1日	吉野熊野国立公園に指定される		11月	串本町役場支所を改め出張所となる
	12月11日	紀勢中線、串本－下里間の汽車開通		3月	串本漁港事業完成（北防波堤275m、南防波堤633m）
	12月	姫・古座・紀伊田原駅が設置		4月	古座高校校舎・体育館完成
1937	昭和12年6月3日	トルコ軍艦遭難慰霊碑除幕式挙行		7月15日	串本上水道完成通水（3ヶ年の歳月 工事費8,472万円）串本漁業組合建物完成
	7月7日	串本診療所新築完成（9月18日発足）		9月	紀勢線全通（大阪－串本一名古屋）
	9日	串本漁港起工式（8月着工）	1960	昭和35年1月	伊勢湾台風襲来、災害救助法の適用を受ける
1940	昭和15年8月8日	紀勢西線開通により、和歌山－新宮全通		2月	テレビ協同アンテナ組合発足
1944	昭和19年12月7日	午後1時半大地震（東海道中心）津波襲来		6月	笠嶋遺跡発掘
1945	昭和20年4月14日	袋、焼夷弾により全区焼失		8月	古座中学校体育館完成（鉄骨平屋建）
1946	昭和21年12月21日	南海地震。午前4時すぎより強震が続き、津波襲来（袋港特に激しい）。串本町・古座町で死者10名、負傷者104名、行方不明6名、家屋全壊213戸、家屋半壊70戸、家屋流出50戸、家屋浸水6,169戸の被害（和歌山県災害史より）	1961	昭和36年3月	串本病院新築完成
				4月	古座町で上水道完成
1947	昭和22年3月20日	第五福竜丸（当時の名前は第七事代丸）が古座川の中洲にあった造船所で建造され、進水		7月	和深第2、第3小学校を統合し、赤瀬小学校開設
	4月1日	古座町内の各中学校開校		9月	串本高校講堂兼体育館完成
	10月1日	串本中学校開校		9月	第2室戸台風襲来。災害救助法の適用を受ける
1949	昭和24年4月5日	串本簡易裁判所開庁		10月	潮岬観光タワー開業
1950	昭和25年6月	串本海上保安署開庁		11月	無量寺に応挙芦雪館開館
1953	昭和28年	戦後初のアラフラ船団出発	1962	昭和37年5月27日	天皇皇后両陛下下行幸
1954	昭和29年4月1日	串本区検察庁開庁	1963	昭和38年3月	西向中学校体育館完成（鉄骨平屋）
	7月1日	町立串本病院が紀南病院串本分院を吸収合併		9月15日	串本小学校鉄筋3階建校舎、講堂完成
	6日	熊野枯木灘海岸県立自然公園に指定される		10月6日	串本小学校完成祝賀会が三笠宮殿下来臨のもとに挙行
1955	昭和30年7月2日	串本町と有田・和深・潮岬・田並の4村合併。この年、大島の森山が米軍のレーダー基地となる	1964	昭和39年4月	この年、ごみ焼却場を高岸に設置
				5月	広報串本第一号発刊
1956	昭和31年3月30日	古座町、西向町、田原村の3町村が合併。古座町となる		5月	古座町長選挙で山出長男が第2代町長に当選
	5月	古座町初代町長に楠屋孫太郎当選、初代助役に榎本瑛		6月	県立串本高等学校新校舎完成（鉄筋3階）
	12月	津荷小学校校舎改築（木造）		2日	串本児童遊園地開園式挙行
				7月中旬	錦富小学校鉄筋2階建校舎完成（2,346万円）
				11月	大沛ごみ焼却場完成
				11日	串本町がトルコ共和国ヤカケント町との姉妹縁組を決議
				12月	田原中学校体育館完成（鉄骨）
			1965	昭和40年3月12日	午前10時すぎ二色奥林野火災発生。4日間燃え続け2,040haを焼失、損害額12

西暦	年号月日	主なできごと	西暦	年号月日	主なできごと		
1966	昭和41年3月	億円 重畳山周辺山林火災813haが焼失	1970	5月23日	和深公民館完成		
		4月1日		和深幼稚園が町立に移行	6月7日	民放串本テレビ放送局開局	
				潮岬にレーマークビーコン（電波灯台）完成。事業開始	14日	串本漁港拡張5ヶ年計画発表	
		5月3日		串本町内の7漁協が合併。新串本漁協誕生（大島、樫野、須江を除く）	7月	山出町長急逝による古座町選挙で上村安洋が当選	
		下旬		田並小学校の鉄筋校舎完成	4日	日赤血液センター業務開始	
		8月1日		県立潮岬青年の家、権現に開所	8月30日	国道42号線全通祝賀	
		9月		御舟祭・古座獅子舞、県の無形民俗文化財に指定	9月4日	笠嶋遺跡発掘調査報告書刊行	
		11月		津荷簡易水道完成	10月16日	トルコ軍艦遭難80周年追悼祭挙行	
		4月1日		住民会館完成	11月11日	塩津串本町長トルコ訪問	
				串本、有田、田並、和深、大島の5農協が合併、串本町農協として発足、田辺職安出張所が串本職安所に昇格	昭和45年3月中旬	大島中学校体育館完成	
		5月		古座町町村合併10周年記念式典挙行	30日	和深小学校里川分校廃校	
		5月中旬		和深西地に花の団地完成	6月	改良住宅完成	
		8月		大島区民総出で浅間山にツバキの植樹		万国博覧会に古座獅子舞が出演	
		9月		古座町初の自動信号機設置（原町交差点）	14日	串本節、万博で大活躍	
		10月		古座川病院新館完成	7月1日	有田鑄浦の周辺一帯が海中公園に指定され 吉野熊野国立公園地域に編入	
		8日		和深前地に隣保館完成	20日	新宮地区広域圏、同生産圏に指定	
		25日		橋杭岩夜間照明点灯開始	8月1日	海中公園センター開業	
		27日		串本町初の信号、栈橋の十字路に設置	11月27日	串本高校の新校舎完成式挙行	
		11月中旬		串本町で第1回総合町展開催	12月	田原生活改善センター完成	
1967	昭和42年2月	22日	潮岬中学校体育館完成	1971	昭和46年1月1日	海中公園海中展望塔オープン。正月3日間で1万人	
		3月	上田原船越地区に電灯が灯る	28日	国民宿舎「あらふね」オープン		
		29日	潮岬と出雲の国立公園区域内に、特別地域設定	2月	町内電話がダイヤル自動化		
		4月1日	県立串本水産試験場開所	24日	串本病院新築起工式		
			大島にへき地保育所開所	3月15日	串本漁業協同組合産地冷蔵庫竣工		
		5月	スポーツ少年団が発足	28日	和深簡易水道竣工		
		7月	重畳山パイロットみかん園完成		前地改良住宅（3DK）20戸竣工		
		21日	NHK串本FM放送局開局	3月31日	有田の「串本町ごみ処理場」完成		
		31日	和深に協同作業場開設	4月	大島丸、大島の水不足解消のため就航		
		8月2日	串本小学校にプール完成	5月23日	エルトゥールル号臨時追悼祭挙行		
		10月6日	田子に高尾産業、観光の田子モーター開店	8月2日	潮岬周遊道路西廻り線起工式		
		27日	台風34号、当地域をかすめ通過。大島に大きな被害残す	9月	橋杭小学校、花いっぱいコンクールで優良校に選ばれる		
		1968	昭和43年1月	8日	串本町消防団新庁舎へ移転	31日	NHKTV中継局（潮岬、有田、田並、和深）新設
10日	県教育委員会から串本町が「民謡の町」に指定される			10月	林道八郎山線開設工事着工		
3月	古座小学校校舎完成（鉄筋3階）			21日	海中公園マリンパビリオンオープン		
5月末	県水産試験場付属漁民研修所完成			24日～29日	秋季国体（黒潮国体）ウエイトリフティング串本高校で開催		
8月9日	県立潮岬青年の家プール完成			25日	高松宮殿下ご来遊		
下旬	鑄浦が海中公園研究所最適地に選ばれる			11月9日	皇太子ご夫妻ご来遊		
31日	大水崎埋め立て183,172㎡完成			19日	潮岬、出雲上水道布設起工式		
9月13日	大島保育園再建。前地保育園新設			12月	古座中学校格技場完成		
11月	国道古座大橋完成			1972	昭和47年4月1日	串本町消防本部発足	
20日	串本高校創立50周年記念祭					大型浅海養殖場防波堤着工	
12月	古座町で原子力発電所誘致決議					有田保育所完成	
1969	昭和44年2月			9日	電話自動化される	11日	串本病院竣工式
				3月	古座町で学校給食共同調理場完成	5月24日	潮岬周遊道路西廻り線完成式
		1日	潮岬周遊道路オープン	6月	串本町役場庁舎北側別館増築		
		5日	串本高校火災。第三校舎全焼	23日	樫野崎のエルトゥールル号遭難慰霊碑と同型の慰霊碑がトルコのメルシン市に建設される		
		4月21日	常陸宮ご夫妻ご来遊	7月4日	スクールバス（和深－里川）運行開始		
				25日	フェリーおおしま丸就航（串本－大島）		

西暦	年号月日	主なできごと	西暦	年号月日	主なできごと		
1973	昭和48年	3月17日	県立橋杭園地完成	1978	昭和53年	2月	サニーアイランドホテルオープン
		9月	古座町で原子力発電所誘致反対決議			3月	古座火葬場完成
		29日	串本町で差別をなくする町宣言が議決			4月	西向小学校プール完成
		10月30日	串本上水道 潮岬、出雲拡張工事完成			17日	豊山漁村同和対策事業で漁船建造
		4月17日	し尿投棄船くろしお丸進水			6月15日	西向幼稚園が町立に移行
		6月1日	串本町役場前の公有水面埋立事業着工			17日	天皇皇后両陛下 植樹祭の帰途海中公園へ
		7日	田原小学校新校舎完成（鉄筋2階建）			6月15日	有田市でコレラ発生し、県全域に影響
		7月31日	エルトゥールル2世号入港			1月	御舟祭・古座獅子舞が国の記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財に選択される
		8月	有田、田並局、電話自動化			3月	古座小学校屋内運動場完成（鉄筋3階）
		8月	古座川水道企業団発足			3月31日	西向技芸学校廃校
1974	昭和49年	9月	姫・伊串簡易水道完成	1979	昭和54年	3月31日	大型浅海漁場防波堤640m、6年の歳月をかけ完成
		10月21日	西向老人憩の家「鶴ヶ浜」完成			5月	串本町営住宅（鉄筋5階建20戸）完成
		11月	古座川水道企業団浄水場完成			6月	養春小学校創立100周年記念式典
		12日	古座小学校創立100周年記念式典			7月26日	古座町で原子力発電所誘致白紙還元決議
		12日	本州最南端訪問証明書一号、アメリカ人に潮岬公民館完成			7月26日	ニューギニアより串本節を歌うネローさん来町
		1月2日	田子簡易水道起工式			8月	西向中学校夜間照明設備完成
		3月	田原小学校屋内運動場完成（鉄骨平屋）			10月	紀勢本線電化。大阪まで特急で3時間
		4月1日	田原新田橋完成			12月	串本中学校校舎焼失
		4月1日	田原若者広場完成			12月	公営住宅右東谷団地完成（14戸）
		6月	有田出張所廃止			1月24日	潮岬幼稚園園舎完成
1975	昭和50年	6月14日	テレビ和歌山開局	1980	昭和55年	2月21日	津荷地区に老人憩の家「喜楽荘」完成
		6月14日	串本町役場庁舎東側別館増築			25日	有田中学校体育館完成
		7月28日	海上保安署新庁舎落成式			3月	田並中学校体育館完成
		7月28日	大島に本土からの海底送水の水が出る			3月	国保直営大島診療所移転新築（木造2階建）
		11月27日	同和宅地造成事業着工			5月	中湊公営住宅完成
		12月14日	エルトゥールル号追悼85年祭挙行			5月	大島地区教員住宅完成（鉄筋コンクリート2階建4戸）
		21日	トルコ記念館竣工式			5月28日	串本町立体育館竣工（面積延2,340㎡）
		21日	串本町がカリフォルニア州ヘメット市と姉妹縁組			28日	西向保育所完成
		昭和50年	役場前の埋立事業が完成した年			7月	古座町民文化センター完成
		3月10日	田子簡易水道完成			7月	串本中学校新校舎完成（鉄筋コンクリート4階建）
16日	有田公民館竣工	10月1日	串本駅舎新装。塩津町長が1日駅長に				
4月	古座川消防組合発足	11月10日	大島簡易水道の海底送水管破損する。復旧は同年11月21日。断水による大島地区への給水は車、船を合わせて2,127t、作業人員は延べ960人				
30日	日米修交記念館オープン	3月	田並地区に町営住宅完成（鉄筋コンクリート4階建16戸）				
5月	古座児童館完成	4月13日	4月13日 姫地区老人憩の家「福寿荘」完成				
24日	串本保育所完成	5月	5月 和深中学校新校舎竣工（鉄筋コンクリート3階建）				
6月1日	老人憩の家完成	9日	9日 西向中学校改築工事完了				
10月8日	串本町がトルコ共和国メルシン市と姉妹縁組	16日	16日 上野山宅地造成工事開始				
11月30日	大島簡易水道事業完工	6月2日	6月2日 潮岬高松寺に駐日オーストラリア大使を迎え現地で眠る209名のダイバーの慰霊祭を挙行				
昭和51年	昭和33年からの都市計画串本駅前広場事業終了	7月10日	7月10日 大島地先海面で赤潮発生、ハマチ（約2,000尾）大量死				
3月5日	苗我島灯台完成	9月	9月 田原若者広場にて東牟婁郡消防大会・操法大会が開催				
4月	古座幼稚園が町立に移行	10月27日	10月27日 串本町で最大のショッピングセンター				
1日	和深児童公園開園						
30日	大島海底電線増強工事完成						
5月	西向小学校創立100周年記念式典						
2日	良栄丸遭難50周年慰霊法要挙行						
22日	潮岬に魚塚建立						
5月27日	塩津串本町長、園遊会へ出席。天皇皇后両陛下に拝えつする						
7月	田原小学校創立100周年記念式典						
12月17日	浩宮殿下ご来遊						
昭和52年	昭和52年	塩津串本町長6選。県下初の4連続無投票当選					

西暦	年号月日	主なできごと	西暦	年号月日	主なできごと
1981	昭和56年	11月	(オークワ串本店)が駅前にオープン 出雲地区に県営住宅完成(鉄筋コンクリート4階建32戸)	8月12日	串本土木事務所完成(鉄筋2階建921㎡)
		21日	エルトゥールル号遭難90周年追悼祭挙行	9月10日	近畿、東海、北陸ブロック民俗芸能大会開催。12府県13団体、270名出演
		11月11日	串本町に降雪。積雪3cm(22年ぶり)各地区でスリップ事故多発	1984 昭和59年 1月17日	第2回正力松太郎杯国際学生柔道大会で串本町出身堀雅人さん優勝
		25日	串本町で町長、町議選挙 町長に塩津六郎当選	2月	古座幼稚園移転・新築工事完成
		2月	雇用促進住宅完成(鉄筋コンクリート5階建2棟)	3月	串本の祇園山2,599㎡、田嶋家から町へ寄付
			串本(大水崎)に労働金庫串本店完成		田辺赤十字センターが建設され、串本の日赤血液センターが廃止
		26日	異常寒波。潮岬測候所観測史上初めてマイナス5度を記録。農作物に大被害与える	24日	古座町役場庁舎完成
		3月	田並公民館完成(鉄骨2階建) 橋杭小学校大水崎に移転新築(鉄筋コンクリート3階建)56年度生徒数139名	31日	前地保育所との統合により和深保育園開園
			和深前地地区に総合センター完成 公共職業安定所、大水崎に移転新築(鉄筋コンクリート2階建)	4月11日	串本幼稚園完成(鉄筋平屋822㎡)
		4月	県立潮岬青年の家完成。鉄筋コンクリート2階建(一部3階)本館2,182㎡ 体育館653㎡	5月	大島地区にプール建設(25×13m)
			串本漁協水産物流通センター(冷凍冷蔵庫)完成	6月 末	熊野灘沿岸海域で発生した赤潮が約1カ月間居座り、浅海漁場を中心に沿岸海域に大きな被害をもたらす。このため、串本まつりを中止
			和深中学校体育館完成(704㎡) 串本町役場田並出張所廃止。出張所事務は本庁へ	7月22日	第1回トライアスロン大会を開催(86名参加)
		1982	昭和57年	5月	大島架橋促進協議会発足。架橋運動開始 古座川消防組合新庁舎へ移転
6月	潮岬に風力発電実験所			11月18日	新しい町づくりをめざし、串本ふるさと物産フェア開催
8月	ロンドン王室美術館で開かれたエド展へ芦雪館の龍虎図が出品される。この年、応挙・芦雪の絵11点の修復が行われる			1985 昭和60年 3月	古座町で行政防災無線が完成。5月21日より供用開始
12月15日	檜野地区に婦人防火クラブ発足(会員26名)			14日	田並地区にごみ処理場完成(1日35t)
1982 昭和57年 1月11日	上田原地区に古座あさかぜ園が開園			3月	有田、田並、田子、和深駅無人化 串本高校定時制37年の歴史に幕。閉校
2月	串本農協会館完成(鉄筋4階建)			4月1日	古座町で清掃センター完成
4月	大島診療所休診。民営化			5月7日	二色多目的集会所完成(鉄筋2階建231.38㎡)
5月	出雲地区に多目的広場完成			7月1日	潮岬有料道路が一般開放
	串本町町史編さん委員会発足。編さん開始 県商工会連合会広域指導センター完成			20日	串本町町制施行30周年記念式典開催。町民憲章、町の花、町の木を制定
7月23日	礼宮文仁殿下研修のためご来町			8月10日	大島開発総合センター完成(鉄筋2階建563.46㎡)
7月31日・8月5日	第1回串本まつり 町民総おどりなどを開催、駅前広場に6千人集う			19日	串本町町制施行30周年花火大会開催。2万人集う
9月30日	塩津串本町長26年間の政治生活に終止符			10月20日	第1回串本フィッシング大会開催。670人参加
31日	串本町長選で岸谷昇当選			11月20日	エルトゥールル号遭難95周年追悼祭挙行 第1回黒潮ゲートボール大会開催。70チームが参加
1983	昭和58年	2月1日	古座町長選で加藤国司当選	23日	潮岬橋及び歩道完成。渡り初め行う
		2月	串本地方の方言集発刊	1986 昭和61年 2月10日	田原中学校改築工事完了
		16日	雑草駆除のため潮岬の芝焼き初開催	27日	出雲小学校完成(鉄筋2階建1,256㎡多目的ホール設置)
		3月	潮岬に生活環境保全林一部完成 田並池の谷に廃棄物最終処分地完成 県営串本漁港埋立地完成49,100㎡	3月10日	伊串保育所移転新築工事完成
		5月23日	上野山団地が完成	3月~4月	ハレーすい星76年ぶりに接近。潮岬芝生など期間中2万人以上が観測
		7月17日	皇太子ご夫妻を迎えて第3回全国豊かな海づくり大会開会。3千人が出席	4月26日	須江漁村センター完成(鉄筋3階建601.08㎡)
				6月19日	生活環境保全林「潮騒の森」開園 水産加工共同作業場完成(鉄骨一部2階建3,067.61㎡)

西暦	年号月日	主なできごと	西暦	年号月日	主なできごと		
1987	7月20日	第2回串本トライアスロン大会開催。178人が参加。水泳競技で死者でる			年追悼祭挙行。セムラ・オザール トルコ国大統領夫人来町 古座保健所建替工事完了		
	10月6日	特別養護老人ホームにしき園開園（鉄筋2階建1,787㎡）				6月22日	第2回定例議会で岸谷町長潮岬ゴルフ場誘致を断念
	26日	串本町長選挙、無投票で岸谷昇再選				6月30日・7月1日	第1回ビルフィッシュ・トーナメント・イン串本開催。優勝は144kgの大物カジキ
	11月9日	古座町合併30周年式典挙行					7月8日
	62年2月1日	古座町長選挙で城盛治が当選				7月3日～12日	串本町から岸谷町長を団長とする15名の訪問団が、トルコ共和国メルシン市を訪問
	2日	塩津六郎前串本町長に名誉町民称号贈呈					6日～8日
	28日	大型カツオ船第八貫徹丸入港。串本漁協で歓迎レセプション開催				16日	串本町の一部が国土利用計画法に基づく監視区域に指定
	3月3日	和深保育園園舎完成				9月1日～12月15日	串本中学校旧校舍跡で笠嶋遺跡の発掘調査が行われる
	6月1日	串本病院リハビリテーション施設開設					9月11日
	9日	第30回西牟婁郡消防大会開催				19日	台風19号紀伊半島南部上陸。最大瞬間風速59.5mを記録。20号・21号も相次いで紀伊半島上陸
7月	串本駅前広場完成	10月13日～16日	第3回全国スポーツレクリエーション祭が和歌山で開催。串本町でもマラソン競技が行われる				
16日～24日	望楼の芝生に本州最南端モニュメント建立 岸谷町長、角議長が姉妹都市ヘメット市を親善訪問		16日	串本町長選挙、岸谷昇が無投票で三選			
9月19日	大島架橋早期建設決起大会開催	11月14日	古座町消防団古座分団に女性消防団を設置				
1988	昭和63年2月21日	塩津六郎名誉町民の町葬挙行	12月14日	無量寺収蔵庫完成			
3月5日	橋杭小学校体育館完成	1991	平成3年3月9日	出雲幼稚園園舎完成			
15日	潮騒の森で潮岬小児童が記念植樹		23日	第1回社会福祉大会開催			
4月	串本病院CT（全身用コンピューター断層撮影装置）導入	3月31日	和深小河口集会所完成				
6月	串本町役場前埋立に運動公園完成	5月2日	串本町総合運動公園起工				
15日	有田地区水道水による集団下痢発生	18日	西向小学校体育館完成				
8月27日	望楼の芝に串本節踊りの人文字。和歌山ビッグアートコンテストで知事賞	22日	上野山花卉団地が完成				
11月14日	串本町の魚に「トビウオ」選定	22日	ウムット・アルク駐日トルコ大使来町				
12月	美しい町づくりをめざして、串本町美化推進協議会発足	6月12日	橋杭海岸園地完成				
1989	昭和64年1月7日	昭和天皇崩御	22・23日	集中豪雨により赤瀬小学校前通学路が崩壊したほか和深方面を中心に道路等被害を受ける			
	平成元年1月8日	元号「平成」に決定	7月10日	和深小学校プール完成			
	2月13日	串本町暴力団追放町民会議結成	28日	レイディ・ワシントン号寄港200周年記念式典開催。グレゴリー・ジョンソン米国総領事夫妻来町			
	3月	田子、田並上地地区の集会施設完成	8月25日	19年ぶりに古座高校軟式野球部が全国大会出場			
	7日	串本町の魚トビウオの愛称「トッピー」に決定		10月2日	串本中学校校舎完成		
	5月1日	トルコ共和国大使ウムット・アルク夫妻来町	19日	ウムット・アルク駐日トルコ大使来町			
	6月23日	大島架橋促進大会開催（参加1,100人）	25日	ふるさと創生資金をもとに温泉掘削開始			
	8月	串本町土地開発公社設立	11月	上野山花卉団地がカスミソウを初出荷			
	9月10日	古座町で初めての防災訓練を行う。2,006人が参加	11月24日～29日	トルコ共和国メルシン市からカヤ・ムトル市長夫妻来町			
	21日	串本町役場前交差点に盲人用信号機設置		1992	平成4年1月6日	大和ハウス工業（株）がホテル進出調印	
10月29日	古座町で初めてのふるさとフェア・健康まつりを行う。2,500人余が参加	15日～26日	岸谷町長が西牟婁郡内町村長とともにオーストラリア連邦木曜島の日本人墓地を墓参				
12月6日	串本町文化センター完成	3月19日	第1回定例会において「社会科等の教科書に『大島への米国商船初来航の史実を正しく記述する』ことを関係省庁・機関に求め				
25日	田並保育園完成	1990	平成2年3月	定例議会において「サンゴの町」宣言決議			
1990	平成2年3月			西向小学校校舎建替工事完了			
10日	潮岬小学校体育館完成						
4月	檜野大橋完成	1990	平成2年3月	4月	し尿処理施設稲村環境管理センター完成		
29日	トルコ軍艦エルトゥールル号遭難100周			6月2日～3日			

西暦	年号	月	日	主なできごと	西暦	年号	月	日	主なできごと	
1993	平成5年			る意見書」が採択	1995	平成7年	1月	19日	公衆温泉浴場「サンゴの湯」完成	
				4月13日				有田簡易水道浄水場完成	25日	有田小学校校舎完成
				14日				温泉井掘削工事完了（温泉湧出）	5月1日	「サンゴの湯」オープン
				16日				ネジャティ・ウトカン駐日トルコ大使夫妻来町	6月26日	熊野川町で行われた東牟婁郡消防操法大会で西向分団が小型ポンプ、古座分団が自動車ポンプとともに優勝
				5月				古座中学校体育館が完成	7月15日	宅地分譲地「サンゴ台・串本」分譲開始
				16日				中国人男性35人荒船海岸に漂着	7月30日～8月3日	メルシン市からオカン・メルジェジ市長を団長に民族舞踊団を含む15名が来町。姉妹都市提携の正式調印文書を交わす
				30日				伊串多目的集会所完成	8月20日	和歌山市で「世界リゾート博」開催。串本町から「串本黒潮太鼓」「串本節踊り」「サンバチーム」が参加
				6月16日				大島診療所閉院	26日	新里川隧道完成
				7月8日				串本小学校校舎完成	9月	西向多目的集会所完成
				10日～12日				土地開発公社による宅地造成工事起工	9日	大水崎浄化センター完成
				25日～27日				第1回串本カジキ釣り大会開催	9月27日～29日	ヘメット市からマージョリージェン・タンディ副市長を団長とする4名の訪問団が来町
				8月20日				姉妹都市相互訪問としてメルシン市より14名の友好訪問団が来町	9月28日～10月11日	姉妹都市提携の正式調印文書を交わす 青少年相互訪問として高校生6名（ほか引率者1名）がトルコ共和国メルシン市を訪問
				9月23日～10月1日				改良住宅改修完了	10月23日	串本町長選挙で岸谷昇が四選
				10月1日				五十川議長を団長とする17名の友好訪問団がトルコ共和国メルシン市を訪問	12月24日	檜野釣り公園センター完成
				10月1日				デイサービスかもめ園開園	1995	平成7年
				11月1日～				第1回串本海中フォトコンテスト開催	1月17日	阪神淡路大震災（兵庫県南部による災害）多くの物資、義援金が寄せられる
				12月				串本町総合運動公園の名称が公募により「サン・ナンタンランド」に決定	2月22日	大島架橋建設工事着工
				1日				大島診療所開院	4月1日	串本町の防災行政無線が完成
				25日				長年、串本と大島を結んできた巡航船「第8そよかぜ」が廃船	5月13日	串本ロータリークラブが串本駅前にレイディ・ワシントン号のブロンズ像を設置
				26日				新しく「クイーンロマンス号」が就航	30日	串本町役場別館庁舎完成
				平成5年2月28日				「サン・ナンタンランド野球場」オープン記念試合（日本生命野球部VS住友金属野球団）	6月1日	在宅福祉総合センターにしき園竣工 下田原漁港に伊勢エビ蓄養施設・アワビ幼稚仔育成施設完成
				3月				上野山保育所開所	3日	トルコ軍艦遭難105周年追悼祭挙行。駐日トルコ大使、トルコ海軍少将ほか来町。トルコ友好都市サミット'95開催。山口県下関市、富山県砺波市、山形県寒河江市の各市長来町
				4月				役場土曜閉庁実施	7月3日	田並小学校プール完成
				6月6日				潮岬望楼の芝でオリンピックデー・ラン開催	7月27日～8月14日	トルコ共和国メルシン市から引率者2名を含む9名の青少年訪問団来町
				23日				潮岬小学校プール完成	22日	日本赤十字社がトルコ記念館前庭に「トルコ軍艦遭難平時国際救護活動発祥の地」記念碑を建立。ネジャティ・ウトカン駐日トルコ大使夫妻来町
				5月30日				串本町総合運動公園（サン・ナンタンランド）及び串本配水池完成	8月	古座町で1月に行われていた成人式が8月に行われるようになる
7月5日～10日	岸谷町長を団長とする18名の訪問団がオーストラリア連邦木曜島の日本人墓地を墓参	9月4日	中湊にあった古座郵便局が西向に移転							
14日	串本町国際交流協会設立	10日	古座町で大規模な防災訓練が行われる。自衛隊も参加							
23日～26日	メルシン市より6名の友好訪問団が来町	11日	中湊郵便局開局							
9月1日	カナダより古座高校の姉妹校であるバニアー高校の生徒・教師が来町	11月1日	国民宿舎あらふね改築工事完了							
7日	台風14号の影響による大雨で国道有田ー田並間通行止め。各地で崖崩れが生じる	11月8日～19日	青少年相互訪問として高校生4名（ほか引率者1名）が米国ヘメット市を訪問							
9月27日～10月5日	岸谷町長を団長とする6名の友好訪問団がトルコ共和国メルシン市、ヤカケント町を訪問									
10月	馬坂展望所完成									
1994	平成6年	1月								
29日	緊急通報システムを設置（町内32世帯）									
3月	読売ジャイアンツの落合博満選手来町。サン・ナンタンランド野球場で野球教室									
10日	中湊コミュニティセンター完成									
	西向幼稚園建替終了									
	レイディ・ワシントン号ジョン・ケンドリック船長の7代目の子孫アルフレッド・ケンドリック夫妻来町									

西暦	年号月日	主なできごと	西暦	年号月日	主なできごと
1996	12月26日	全国的な寒波、15年ぶりに串本に降雪、国道有田―田並間が積雪と凍結のため通行止めとなる	1999	4月26日	串本ロイヤルホテル開業
	平成8年1月20日	全国実業団バレーボール選抜リーグ女子串本大会開催		5月1日～9日	サン・ナンタンランドに雨天練習場完成 岸谷町長をはじめとする串本町トルコ親善ツアーの一行がヤカケント町、メルシン市を訪問
	2月17日	インドネシアで発生した大地震に伴い潮岬で96cmの津波観測		7月30日	大島架橋のアーチ部分の組立工事開始
	4月16日	田原地区に山村交流センター完成		8月17日～29日	青少年相互訪問として中学生6名（ほか引率者2名）がトルコ共和国メルシン市を訪問
	26日	大島中学校校舎完成		9月19日～24日	メルシン市より首長団来町
	5月2日	オーストラリア連邦在住池貞子さんより、オーストラリア海域での真珠貝の採取事業に使用されていたダイバーヘルメット寄贈		26日	木曜島顕彰碑除幕式挙行
	14日	潮岬配水池竣工		10月30日	岸谷串本町長16年間の政治生活に終止符
	7月10日	串本町地域保健福祉センター起工		31日	串本町長選で田嶋勝正当選
	24～30日	ヘメット市から引率者2名を含む5名の青少年団来町		12月19日	大島大橋（仮称）閉合式開催
	8月16日～27日	レイディ・ワシントン号に関する資料の収集のため、岸谷町長渡米		平成11年1月1日	国民宿舎あらふねの増築工事完了
	9月14・15日	サン・ナンタンランドと橋杭海水浴場を会場に串本マリンフェスティバル開催、14日には前夜祭として南端ジャズフェスティバル開催		3月1日	地域振興券発行
	10月19日～11月2日	青少年相互訪問として中学生6名（ほか引率者2名）がトルコ共和国メルシン市訪問		4月15日	大島小学校体育館完成
	11月7日	こもの茸菌床製造大型作業場起工		4月29日	日本初のオープンエリア型博覧会、ジャパンエキスポ南紀熊野体験博リゾートピアわかやま'99開幕
	14日	串本ロイヤルホテル（仮称）起工		5月	第五福丸丸（第七事代丸）記念碑が古座大橋のたもとに建立
	17日	海南市で行われた「ふるさと誕生日」記念式典で榎野小学校が「ふるさと大賞」受賞		22・23日	南紀熊野体験博串本町オープニングイベント、南端フェスティバル開催
	12月11日～18日	「串本姉妹都市通り」命名式典出席のため、岸谷町長がメルシン市を訪問		5月27日	串本町議会において「環境保全の町」宣言決議
	1997	平成9年3月		古座小学校大規模改築	6月29日
4月1日		串本町で「ごみ指定袋制度」開始	7月23日～8月4日	トルコ共和国ヤカケント町から2名の青少年団来町	
4月		古座町で防災無線戸別受信機の全戸配布を開始	8月	田原出張所が国民宿舎あらふねの中に移転	
12日		トルコ記念館、日米修交記念館再オープン	17日	トルコ西部で大地震発生、串本町で義援金募集	
17日		ギュンドゥズ・アクタン駐日トルコ大使夫妻、ギュヴェン・エルカヤ海軍司令官夫妻ら15名来町	9月8日	くしもと大橋開通、開通式にはヤマン・バシユクト駐日トルコ大使、ヤカケント町イブラハム・バトゥ町長、日本トルコ友好協会アドナン・ウズチュルメズ会長らが出席	
21日		串本町地域保健福祉センター完成	19日	144日間にわたって開催された南紀熊野体験博閉幕	
5月14日		ヤカケント町との姉妹都市提携文書に正式調印	10月2日	古座町で戸籍業務電算化稼動	
6月5日		串本町菌床製造大型作業場完成	15日	姫ひじき生産組合が水産庁から表彰される	
7月13日		古座町長選挙で加藤国司が当選	18日～28日	青少年相互訪問として中学生6名（ほか引率者2名）が米国ヘメット市を訪問	
7月19日～8月2日		メルシン市から引率者2名を含む10名の青少年団来町	11月1日	平松コミュニティセンター完成	
1998	8月17日～27日	青少年相互訪問として中学生6名（ほか引率者2名）が米国ヘメット市を訪問	3日	榎野地区を皮切りに「出前町長室」がスタート	
	10月5日	田原で大規模な防災訓練を行う	12月21日	河内祭が国指定重要無形文化財に指定される	
	30日	ダイオキシン対策焼却炉改修完了	2000 平成12年	西向小学校が文部科学大臣表彰を受賞	
	12月	平日に行われていたねんねこ祭が日曜に行われるようになる	3月	養春小学校改築完成、町内初の自校式給食を始める	
	平成10年1月16日	B&G財団串本海洋センター完成	林道上野山津荷線開設		
	4月	大島小学校校舎完成	林道上野山佐部線開設		
		田並中学校校舎完成	4月1日	公文書開示制度スタート	
			串本町でごみの7種分別スタート		
		20日	田並小学校体育館完成		
		25日	串本中学校体育館完成		

西暦	年 号 月 日	主 な で き ご と	西暦	年 号 月 日	主 な で き ご と
2001	6月3日～4日	日本トルコ友好110周年挙行。記念式典にはヤマン・バシュクト駐日トルコ大使、寛仁親王殿下らが出席、トルコ海軍フリゲート艦トゥルグットレイス号が来航	2003	4月	クを植樹
	23日	トルコ海軍総司令官イルハミ・エルディル海軍大将来町		5月31日～6月30日	古座町史の編さん開始 サッカー W杯日韓共催大会開催。3位の成績を収めたトルコ代表チームのユニフォームがトルコサッカー協会より串本町へ贈られる
	8月18日～28日	青少年相互訪問として中学生3名（ほか引率者1名）がトルコ共和国メルシン市を訪問		6月1日	串本町観光協会が駅前に移転
	9月29日～10月9日	田嶋町長がトルコ共和国メルシン市、ヤカケント町、首都アンカラを訪問。関係各都市首長、駐トルコ日本大使館などを表敬訪問		8月5日	住民基本台帳ネットワークシステム第1次稼働
	12月1日	レイディ・ワシントン号ジョン・ケンドリック船長の故郷、米マサチューセッツ州ウエアハムよりジョン・ディーカス州知事代理ら3名の代表団来町		9日～13日	メルシン市首長団6名が来町
	平成13年2月3日	凧あげ大会と望楼の芝焼きを一つに、本州最南端の火祭り開催		17日～31日	青少年相互訪問として中学生6名（ほか引率者2名）がトルコ共和国メルシン市、ヤカケント町を訪問
	3月	佐部上田原簡易水道設置		9月8日	古座町で東南海・南海地震を想定した図上訓練を行う。県下で3番目の早さ
	10日	錦富小学校体育館完成		10月1日	「串本町の豊かな自然と住みよい環境を守る条例」施行
	4月29日	古座川のカヌーレンタル事業開始		20日	第1回串本SUNSETマラソン開催
	5月29日～6月2日	サッカー J1リーグのヴィッセル神戸が、サン・ナンタンランドでミニキャンプを行う		11月1日	串本町古座町古座川町任意合併協議会設置
	7月23日～8月3日	青少年相互訪問として中学生2名（ほか引率者1名）がトルコ共和国ヤカケント町を訪問		9日	リバーハイツ古座（30戸）完成
	7月23日～8月1日	メルシン市、ヤカケント町から引率者1名を含む8名の青少年団来町		12月15日	古座駅の改修終了
	7月28日～29日	第20回串本まつり開催。トルコ民族舞踊団初披露		23日	串本町人権委員会50周年記念式典、山田洋次監督講演会
	8月7日	ごみの不法投棄の増加が予想される場所について、管内一斉エコパトロールを実施		2003 平成15年1月	新世代地域ケーブルテレビ施設完成。ZTVの試験放送開始
	8月13日～15日	メルシン市、ヤカケント町の少年フットサルチームが来町。サン・ナンタンランドで串本少年サッカークラブと親善試合を行う		3月10日	潮岬小学校校舎完成
	21日	台風11号で水害。床下浸水13戸、床上浸水1戸、自主避難者も出るなど大被害		4月17日	第1回合併協議会開催
	9月30日	豪雨が発生。49戸が床上床下浸水の被害を受ける		6月16日	串本初の学童保育所「放課後スマイリー」が開設
	10月5日	串本消防署に救助工作車が配車		9月19日	樫野埼灯台旧官舎が登録有形文化財に登録
	11月18日	尾の浦漁港埋立地にて串本町総合防災訓練実施		9月29日	上野山に古座福祉センター完成。10月1日から運用開始
	2002 平成14年1月16日	串本町が総務省の「世界に開かれたまち総務大臣表彰」を受賞		10月10日	「日本におけるトルコ年」事業の一環で、オスマン軍楽隊メフテルが来町。慰霊碑前でミニコンサートを開催
2月	田原小学校耐震大規模改修終了。給食施設完成	2004 平成16年1月7日	大水崎自主防災組織が第8回防災まちづくり大賞で総務大臣賞を受賞		
4日	串本町で戸籍業務電算化稼働。改ざん防止用紙の使用開始	2月9日	矢の熊区の「紀乃国屋ビル」「成和ビル」を町の津波避難施設として使用する覚書が交わされる		
3月	上野山に県職住宅完成	3月6日	第五福竜丸被爆50周年のつどい開催		
4月1日	各地区で合併説明会開始	24日	赤瀬小学校が閉校。43年の歴史に幕		
12日	樫野埼灯台展望階段完成	5月31日	古座の給食センター改修完了		
	木村知事、ゴマソール駐日英国大使ら出席のもと、日英同盟100周年記念「日英グリーン同盟2002」のイングリッシュオー	8月18日～26日	メルシン市から引率者1名を含む11名の青少年団来町		
		9月3日	串本町と古座町の合併協定調印式が執り行われる		
		5日	近畿大学の完全養殖マグロが初出荷		
		12月3日～5日	大水崎自主防災組織が平成16年防災功労者表彰にて内閣総理大臣表彰を受賞 午後7時過ぎにM6.9、午後12時前M7.4の地震が紀伊半島沖合で起こり、津波警報が発令される 県の大型観光キャンペーンの一環として橋杭岩・清暑島・一枚岩（古座川町）のライトアップが実施される		

西暦	年号月日	主なできごと	西暦	年号月日	主なできごと
2005	平成17年12月7日	広域ごみ処理施設の本体工事開始	2009	平成21年4月9日	和深・田並・有田の3小学校の統合により発足した串本西小学校の開校式挙行
	1月10日	串本警察署移転		5月12日	韓国光州広域市東区代表団が串本町を表敬訪問
	2月28日	法務局串本支局閉鎖		6月7日	トルコ共和国アブドゥッラー・ギョル大統領が串本町を訪問。榎野崎トルコ軍艦遭難慰霊碑にて記念式典挙行
	3月27日	津荷小学校が古座小学校と統合。125年の歴史に幕		19日～26日	トルコ共和国ギョルジュク海軍基地小学校から引率者2名を含む6名が来町
	31日	西牟婁郡串本町、東牟婁郡古座町が閉町。両町役場で閉庁式挙行		19日	米国ヘメット市より代表団8名が来町
	4月1日	西牟婁郡串本町と東牟婁郡古座町の合併により、東牟婁郡串本町が発足		7月31日	トルコ共和国ヤカケント町代表団4名が来町
	5月1日	町長選挙にて、松原繁樹が初代町長に当選		8月	串本高校が第90回全国高校野球選手権記念和歌山大会において30年ぶりベスト4に進出
	7月30日～8月17日	青少年相互訪問として中学生5名（ほか引率者3名）がトルコ共和国メルシン市を訪問		8月10日	本州四端スポーツ交流（宮古市、下関市）剣道大会開催
	10月13日～15日	松原町長を団長とする12名の訪問団が韓国光州広域市を訪問		9月3日	新病院土地造成工事着工
	11月8日	世界最北限のサンゴ群落を有する串本沿岸海域がラムサール条約に登録される		9月16日～20日	オーストラリア連邦木曜島から藤井富太郎氏ら調査団が来町
	11月11日～12日	日本トルコ友好115周年記念式典挙行。高円宮妃殿下、ソルマズ・ウナイドゥン駐日トルコ特命全権大使、トルコ海軍総司令官イエネル・カラハンオール海軍大將らが出席		11月22日	「古座町史料 捕鯨編」を発刊
	11月16日	田原区に新八幡橋が開通		12月14日	大水崎、サンゴ台で合同防災訓練が行われる
	2006	平成18年1月31日～2月7日		松原町長がトルコ共和国アンカラ市、イスタンブール市、ヤカケント町、メルシン市を訪問。トルコ海軍総司令部、駐トルコ日本大使館、関係各都市首長などを表敬訪問	2009
3月29日		新ごみ処理施設「宝嶋クリーンセンター」竣工式	1月23日	本州四端首長会議で本州最西端の下関市を松原町長が訪問	
4月10日		和深・田並・有田の3中学校が統合し串本西中学校に	2月11日	トルコ共和国統合参謀大学の研修団18名が来町	
5月17日		串本地区・西向地区の津波避難タワー完成	5月11日	町長選挙にて田嶋勝正が当選	
6月18日		和歌山県水産試験場が新たに開所	5月21日	駐日トルコ大使館エイユップ・ギョルレル武官が来町	
8月15日～26日		トルコ共和国メルシン市より引率者1名を含む8名の青少年団来町	6月5日	新古田浄水場竣工式	
9月4日～11日		トルコ共和国メルシン市の民俗芸能祭へ20名の訪問団が串本町より参加	8月3日～13日	青少年相互訪問として中学生10名（ほか引率者5名）がトルコ共和国メルシン市、ヤカケント町、アンカラ市、ギョルジュク市を訪問	
10月19日		串本町の新たなシンボルが決定。町の花にはスイセン、町の木にはキンカン、町の鳥にはメジロ、町の魚にはトビウオが制定される	9月13日	「くしもと大橋」開通10周年記念・JR紀勢本線全通50周年記念ウォークイベントが開催される（海を歩こう会）	
2007		平成19年2月23日	林道和深鶴川線が開通	9月18日	日本トルコ友好120周年イベント「くしもと大橋」開通10周年記念事業として日ト友好関西フィルハーモニー管弦楽団コンサートが文化センター大ホールで開催
		28日	潮岬中学校新校舎竣工	10月31日	トルコ共和国エルトゥールル・ギユナイ文化観光大臣が来町
	3月29日	串本町議会定例会で「非核・平和の町」宣言が可決	11月12日	本州四端首長会議が串本町で開催	
	5月1日	都市交流海洋施設「水門まつり」完成	2010	平成22年1月13日	サン・ナンタンランド雨天練習場に人工芝整備
	9月2日	田並、田原の両地区で津波避難タワーを使った避難訓練が行われる	1月31日	日本トルコ友好120周年イベント「友情の120年～トルコと日本」が串本町トルコ文化協会によって開催	
	10月6日～10日	オーストラリア連邦トレス市の木曜島を11名の墓参団が訪問	3月2日	古座獅子舞保存会の西田繁三さんが地域伝統文化功労者表彰を受賞。和歌山県で初めて	
2008	平成20年12月28日	サンゴ台中央線が開通	3月31日	新串本病院建設工事起工式	
	平成20年4月5日～7日	トルコ共和国メルシン市より代表団が串本町を表敬訪問。エルトゥールル号の絵画を寄贈			

西暦	年号月日	主なできごと	西暦	年号月日	主なできごと
	5月14日～15日	駐日マーシャル諸島共和国大使ジーベ・ビー・カヴァ特命全権大使が来町		8月1日～8日	青少年相互訪問として中学生10名（ほか引率者3名）がトルコ共和国メルシン市、ギョルジュク市、イスタンブール市を訪問
	6月3日	日本トルコ友好120周年記念事業を開催。式典には、寛仁親王、彬子女王殿下、セルメット・アタジャンル駐日トルコ共和国特命全権大使らが出席		8月8日	トルコ軍艦ゲムリックが親善訪問。海上式典並びに陸上式典挙行
	6月4日	オスマン・パシャの子孫、オスマン・テキクシュ氏が来町		9月2日～4日	台風12号により、古座川流域河川氾濫、町内7地区において床上浸水78件、床下浸水141件の被害を受ける
	7月14日	串本町が地方自治体初の外務大臣表彰を受賞		9月16日	この年からエルトゥールル号が遭難した日にエルトゥールル号追悼式典挙行
	8月12日～17日	メルシン市から引率者1名を含む青少年団6名、ギョルジュク海軍基地小学校から引率者2名を含む5名が来町		10月1日	樫野埼灯台旧官舎の一般公開開始
	9月2日	トルコ共和国メルシン市で2010年トルコにおける日本年エルトゥールル号120周年慰霊式典が開かれ、田嶋町長が出席		10月2日	くしもと町立病院竣工式
	9月10日	日本トルコ協会澤田浩会長が来町		11月1日	くしもと町立病院開院
	9月12日	和歌山県防災総合訓練が潮岬望楼の芝で行われる	2012	平成24年3月11日	みんなの高速道路建設促進串本協議会による決起大会が開催
	10月15日	上野山防災広場に耐震性貯水槽が設置		3月24日	出雲幼稚園閉園。58年の歴史に幕
	10月19日	メフメット・アリ・シャーヒントルコ共和国国民議会議長が来町		4月14日	サンゴの湯リニューアルオープン
	10月24日	住吉地区で津波避難タワーを使った避難訓練が行われる		5月1日～2日	セルダル・クルチ駐日トルコ大使夫妻、エルカン・オラル武官夫妻が来町
	11月26日	ジェム・ギョルディネストルコ共和国海軍少将が来町		5月21日	本州で129年ぶりとなる金環日食を観測。橋杭岩、潮岬望楼の芝に多くの見物客
	12月6日	串本ライオンズクラブよりエルトゥールル号遭難慰霊碑に献花台寄贈		7月21日～29日	メルシン市から引率者1名を含む12名の青少年団来町
	12月10日	和歌山東漁協がマグロ養殖で「マルハニチロ」「東洋冷蔵」と漁業権行使の契約調印を行う		8月17日～19日	第67回国民体育大会近畿ブロック女子サッカーの試合がサン・ナンタンランドで開催
	12月22日	串本公民館出雲支館で保管されていた近畿大学創設者世耕弘一氏の書を近畿大学に寄贈		10月8日	本州四端踏破ラリーの踏破者が1,000人を突破
2011	平成23年1月12日	エルトゥールル号遺品発掘調査団より、引き揚げられた凝固物の中にコーヒーミルが発見されたと報告	2013	平成25年3月7日	串本町消防防災センター竣工式 トルコ共和国イスメット・ユルマズ国防大臣が来町
	3月11日	東日本大震災（東北地方太平洋沖地震による災害）。M9.0が観測される。串本町においても震度3を測定し、大津波警報が発令。袋港で1.4mの津波		4月8日	南海いずも台ひかりパーク串本開所式
	3月17日	本州四端協議会で災害協定を結んでいる岩手県宮古市から支援依頼の「白米」を町民に呼びかける。1,669名、20.3tの白米が1日にして集まる		4月27日	道の駅「くしもと橋杭岩」竣工式
	3月22日	潮岬学童保育所開所		8月9日	第1回串本町子ども議会開催
	3月23日	養春小学校閉校。133年の歴史に幕		9月15日	台風18号の影響により竜巻が発生し、家屋が全壊するなどの被害
	3月24日	田原中学校閉校。64年の歴史に幕		10月9日	紀南10市町村による紀南地域防災協議会設立会議開催
	3月27日	イランイラク戦争時のテヘラン脱出にて日本人215名を救出したトルコ航空のオルハン・スヨルジュ元機長が来町	2014	平成26年1月7日	田嶋町長らが東京都内にてトルコ共和国レジェップ・タイイップ・エルドアン首相を表敬訪問
	3月	樫野埼灯台旧官舎改修完了		2月1日	串本マグロしゃぶしゃぶ御膳販売開始
	4月28日	和歌山で開催される第62回全国植樹祭に先立って重畳山で記念植樹が行われる		2月22日	トルコ航空元機長オルハン・スヨルジュ氏の追悼イベント「友情の灯火」が行われる
	5月10日	アブドゥル・ラフマン・ビルギチ駐日トルコ大使とエルカン・オラル海軍大佐が来町		2月23日	セルダル・クルチ駐日トルコ大使と田嶋町長がエルトゥールル号遭難海域への潜水を計画するも、時化のため実施を断念。船上からの献花を行う
				3月21日	汚泥再生処理施設「池野山環境衛生センター」竣工式
				3月23日	錦富小学校閉校。136年の歴史に幕
				3月28日	西向保育所閉所。35年の歴史に幕

西暦	年号月日	主なできごと	西暦	年号月日	主なできごと
		西向保育所、上野山保育所分園・本園が統合し、上野山保育園新園舎の竣工式が行われる		4月29日	米国商船レイディ・ワシントン号とグレイス号が大島に寄港したことが記された航海日誌が米国で発見され、町長室で記者会見が行われる
	4月10日	アフメット・ビュレント・メリチ駐日トルコ大使が来町		7月15日	映画「海難1890」の撮影で使用されたエルトゥールル号の模型を潮岬観光タワーに移設
	4月11日	トルコ共和国アフメット・ダウトール外務大臣が来町		7月21日	第1回串本古座高等学校地域協議会を開催
	7月20日	本州最南端「潮風の休憩所」竣工式		7月24日	古座港一帯が国土交通省の「みなとオアシス」に認定。登録証交付式
	7月20日～25日	メルシン市から引率者2名を含む12名の青少年団来町		8月17日～27日	メルシン市から引率者2名を含む13名の青少年団来町
	8月28日	南紀熊野が日本ジオパークに認定		10月24日	新田平見道、富山平見道、飛渡谷道、清水峠が世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に追加登録
	9月16日	エルトゥールル号追悼式典に駐日トルコ大使館ムラット・エルデム武官、田中光敏監督が出席		11月1日	日米修交225周年記念式典挙行。キャロライン・ケネディ駐日米国大使から寄せられたビデオメッセージを上映
	9月27日～29日	サン・ナンタンランドで第50回全国社会人サッカー選手権開催		5日	串本町でもロケが行われた映画「溺れるナイフ」が全国ロードショー
	9月28日～10月3日	田嶋町長がトルコ共和国を訪問。大メルシン市長、海軍総司令官などを表敬訪問		12月3日	串本町であい・ふれあい事業「婚活トレイン」開催
	10月18日～19日	大規模な災害訓練を実施。訓練としては全国で初めて米軍のオスプレイが参加	2017	平成29年1月17日	日本トルコ友好ピアノリサイタル開催（トルコ在住日本人ピアニスト永井浩子さん）
	10月21日～23日	オーストラリア連邦トレス市の木曜島へ12名の墓参団が訪問		2月15日	串本・那智勝浦町教育委員会と東京大学海洋アライアンス内の海洋教育促進研究センターが海洋教育促進拠点として協定締結
2015	平成27年1月6日	日本トルコ合作映画「海難1890」の地元撮影が開始		3月30日	植松防災センターが完成し竣工式が行われる
	2月12日	田並地区の避難タワーに浮上式の津波対策用シェルター設置		3月31日	串本町ホームページリニューアル
	4月6日	児童発達支援事業「通園らっこ」の開所式		4月5日	認定こども園「くしもとこども園」開園。第1回入園式
	6月2日～4日	日本トルコ友好125周年記念事業挙行。彬子女王殿下、ジェミル・チチェキトルコ共和国大国民議会議長らが参列。エルトゥールル号銅像除幕式典、トルコ記念館リニューアルオープン式典等を開催		5月14日	関西サッカーリーグの公式試合がサン・ナンタンランド多目的グラウンドで開催
	9月27日～10月4日	串本町で「紀の国わかやま国体」の3競技（サッカー、ラグビー、軟式野球）が行われる		8月2日～6日	オーストラリア連邦トレス市代表団としてイェン・ロバン副市長一行が来町
	10月1日	串本町コミュニティバス運行開始		8月19日	サン・ナンタンランド野球場にてプロ野球独立リーグ公式戦初開催
	11月30日	ターキッシュ・エアラインズKUSHIMOTO号が成田空港就航		9月15日～16日	トルコ共和国イスタンブール高校一行が来町し、串本古座高等学校と姉妹校提携
	12月5日	日本トルコ合作映画「海難1890」全国ロードショー		11月17日	ハサン・ムラット・メルジャン駐日トルコ共和国特命全権大使一行が串本町を表敬訪問
2016	平成28年1月8日	串本町学校給食センター竣工式		11月27日	第49回社会貢献者表彰式典にて、熊野古道の整備活動等を行う大辺路刈り開き隊が表彰
	1月12日	各学校で順次、給食の提供開始	2018	平成30年3月20日	田並保育所閉所。66年の歴史に幕
	1月14日	トルコ国家警察アリ・バシュトゥルク副長官ら幹部4人が来町		3月30日	串本町役場古座分庁舎に「民間ロケット射場誘致推進室」開設
	2月14日	社会福祉法人串本町社会福祉協議会の拠点施設「串本町福祉総合センター」竣工式		4月1日	一般社団法人南紀串本観光協会設立（串本町観光協会、古座観光協会、串本町教育旅行誘致協議会、串本アウトドアフェスティバル実行委員会が統合）
	2月15日	映画「海難1890」の撮影で使用されたエルトゥールル号の模型が株式会社オークワ、株式会社オー・エンターテイメントから串本町に寄贈。JR串本駅に設置		4月15日	一般国道42号すさみ串本道路起工式
	3月4日	第39回日本アカデミー賞で映画「海難1890」が録音、美術部門で最優秀賞を受賞			
	3月20日	中間処理施設「串本町リサイクルセンター」竣工式			
	4月25日	「鯨とともに生きる」が日本遺産に認定			

西暦	年号月日	主なできごと	西暦	年号月日	主なできごと				
2019	平成31年	4月27日	大江戸温泉物語南紀串本開業。「災害時における一時避難場所（津波避難ビル）および避難所としての使用に関する協定」締結	2020	8月25日	「宇宙シンポジウム in 串本」開催			
	6月1日	串本町文化センター改修（内装）工事完了し、供用開始	9月		串本町役場新庁舎着工	9月	串本町役場新庁舎着工		
	7月2日～7日	女子7人制ラグビー日本代表候補選手チームが串本町で初合宿	10月12日		台風19号の影響により、姫地区で国道が陥没、建物・防波堤等が損壊	10月12日	台風19号の影響により、姫地区で国道が陥没、建物・防波堤等が損壊		
	7月8日～9日	ハサン・ムラット・メルジャン駐日トルコ共和国特命全権大使一行が来町。大島小学校の児童が、大使から寄贈されたトルコ民族衣装を着用しトルコ民族舞踊を披露	10月21日		民間ロケット発射場（現：スペースポート紀伊）周辺地域活性化協議会設立	10月21日	民間ロケット発射場（現：スペースポート紀伊）周辺地域活性化協議会設立		
	8月1日	くしもと町立病院リハビリテーション部にて、短時間型通所リハビリテーション事業開始	11月10日～11日		串本町で「ねんりんピック紀の国わかやま2019」サッカー交流大会開催	11月10日～11日	串本町で「ねんりんピック紀の国わかやま2019」サッカー交流大会開催		
	9月16日	エルトゥールル号追悼式典に、ハサン・ムラット・メルジャン駐日トルコ共和国特命全権大使、イサー・ムラット・アルカス武官らが出席。「串本町トルコ文化センター」オープン	11月16日		田原地区で民間ロケット発射場起工式。発射場の名称を「スペースポート紀伊」と発表	11月16日	田原地区で民間ロケット発射場起工式。発射場の名称を「スペースポート紀伊」と発表		
	8月21日～27日	トルコ共和国メルシン市から引率者2名を含む7名の青少年団来町	11月19日～24日		オーストラリア連邦トレス市から23名の訪問団来町	11月19日～24日	オーストラリア連邦トレス市から23名の訪問団来町		
	9月29日～30日	台風24号の影響により、田原地区の堂道橋－出合橋間が冠水し、国道津荷－田原間が一時通行止め。建物や防波堤の損壊、広範囲での停電などの被害	12月2日		「西向小・中コミュニティスクール」「串本古座高等学校地域協議会」が文部科学大臣表彰を受賞	12月2日	「西向小・中コミュニティスクール」「串本古座高等学校地域協議会」が文部科学大臣表彰を受賞		
	11月11日	大島で大規模な防災訓練を実施。内閣府と和歌山県も参加し、準天頂衛星システム「みちびき」を使用した全国初の衛星安否情報確認サービス運用訓練を行う	12月5日		旧神田家別邸（稲村亭）が登録有形文化財に登録	12月5日	旧神田家別邸（稲村亭）が登録有形文化財に登録		
	11月17日	串本古座高等学校創立百周年記念式典開催	2020 令和2年		6月1日	新型コロナウイルス感染症予防のため4月20日から臨時休業や分散登校としていた町内の小中学校が再開	2020 令和2年	6月1日	新型コロナウイルス感染症予防のため4月20日から臨時休業や分散登校としていた町内の小中学校が再開
	12月	串本町ホームページリニューアル	9月16日		日本トルコ友好130周年事業挙行。オンラインにより彬子女王殿下、インジ・メルジャン駐日トルコ共和国特命全権大使夫人らが参加	9月16日	日本トルコ友好130周年事業挙行。オンラインにより彬子女王殿下、インジ・メルジャン駐日トルコ共和国特命全権大使夫人らが参加		
	平成31年	1月18日	南紀熊野ジオパークが日本ジオパークに再認定		11月15日	榎野埼灯台150周年記念特別公開（田辺海上保安部）	11月15日	榎野埼灯台150周年記念特別公開（田辺海上保安部）	
	2月5日	くしもと町立病院ホスピタルアート除幕式	2021 令和3年		2月12日	串本町役場古座分庁舎で「宇宙ウィーク」開催。12日・13日午後6時には、射場付近からロケット軌道を示すサーチライト照射	2021 令和3年	2月12日	串本町役場古座分庁舎で「宇宙ウィーク」開催。12日・13日午後6時には、射場付近からロケット軌道を示すサーチライト照射
	3月1日	串本古座高等学校古座校舎閉校。100年の歴史に幕	2月28日		住吉集会所竣工式	2月28日	住吉集会所竣工式		
	3月16日	大島中学校閉校。72年の歴史に幕	3月26日		榎野埼灯台及びエルトゥールル号遭難事件遺跡が国史跡に指定	3月26日	榎野埼灯台及びエルトゥールル号遭難事件遺跡が国史跡に指定		
	3月23日	大島保育所閉所。63年の歴史に幕	4月9日		「東京2020オリンピック聖火リレー」が串本町を通過	4月9日	「東京2020オリンピック聖火リレー」が串本町を通過		
	3月26日	小型ロケット射場建設予定地に串本町を選定したとスペースワン株式会社・和歌山県・串本町・那智勝浦町が発表	4月14日		フェアフィールド・バイ・マリOTT和歌山串本が開業	4月14日	フェアフィールド・バイ・マリOTT和歌山串本が開業		
	4月5日	認定こども園「潮岬こども園」開園。第1回入園式	4月24日		くしもと町立病院で高齢者を対象とした新型コロナウイルスワクチン集団接種開始	4月24日	くしもと町立病院で高齢者を対象とした新型コロナウイルスワクチン集団接種開始		
	4月23日	串本町消防本部に県内初の無人航空機運用隊（通称：KATT）発足	6月24日		旧谷畑家住宅（こざがわ）主屋が登録有形文化財に登録	6月24日	旧谷畑家住宅（こざがわ）主屋が登録有形文化財に登録		
	令和元年	5月1日	元号「令和」に改元		7月4日	串本町役場新庁舎竣工式、一般内覧会開催	7月4日	串本町役場新庁舎竣工式、一般内覧会開催	
7月1日	古民家活用事業として、稲村亭と園部邸が「NIPPONIA HOTEL 串本 熊野海道」として開業（株式会社一樹の蔭）	7月26日	串本町役場新庁舎開庁	7月26日	串本町役場新庁舎開庁				
7月21日～29日	青少年相互訪問として中学生7名（ほか引率者3名）がトルコ共和国メルシン市を訪問	2022 令和4年	1月25日	和歌山県で初開催となる「国民文化祭」「全国障害者芸術・文化祭」開催。町文化センターで毛利衛宇宙飛行士が講演	2022 令和4年	1月25日	和歌山県で初開催となる「国民文化祭」「全国障害者芸術・文化祭」開催。町文化センターで毛利衛宇宙飛行士が講演		
7月27日	潮岬望楼の芝前に「南紀熊野ジオパークセンター」オープン	12月25日	一般国道42号串本太地道路起工式	12月25日	一般国道42号串本太地道路起工式				
		くしもと観光周遊バス「まぐトル号」運行開始	2022 令和4年	1月25日	新設された田並地区防災拠点施設内覧会開催	2022 令和4年	1月25日	新設された田並地区防災拠点施設内覧会開催	
			1月26日	串本低区配水池と二色浄水場をつなぐ水道管「串本地区緊急連絡管」供用開始	1月26日	串本低区配水池と二色浄水場をつなぐ水道管「串本地区緊急連絡管」供用開始			
			3月17日	福祉課内に権利擁護サポートセンター「こうけん くしもと」設置	3月17日	福祉課内に権利擁護サポートセンター「こうけん くしもと」設置			
			3月25日	和深保育所閉所。54年の歴史に幕	3月25日	和深保育所閉所。54年の歴史に幕			
			3月31日	古座サテライトオフィス完成	3月31日	古座サテライトオフィス完成			

西暦	年	号	月	日	主 な で き ご と	西暦	年	号	月	日	主 な で き ご と	
			4	月	1	日						
			7	月	1	日						
			8	月	1	日						
			9	月	28	日						
			11	月	13	日						

町の主な施設・機関等

施設の名称	住所	電話番号 市外局番 (0735)	施設の名称	住所	電話番号 市外局番 (0735)
役 場			学童保育所		
串本町役場	サンゴ台 690-5	62-0555	串本学童保育所	串本508-3	62-6466
串本町役場旧古座分庁舎	西向359	67-7263	古座学童保育所	上野山143	72-0299
田原連絡所(田原区民会館内)	田原540	74-0200	潮岬学童保育所	潮岬 1707-2	62-2230
大島連絡所(紀伊大島開発総合センター内)	大島8	65-0221	出雲学童保育所	出雲 1617-21	080- 1508-6518
和深連絡所(和深公民館内)	和深910	67-0004	錦富学童保育所	二色360	080- 1472-5504
串本町教育委員会	サンゴ台 690-5	67-7260	小学校		
公民館			串本小学校	串本776	62-0039
有田支館	有田630	66-0301	橋杭小学校	串本 2000-12	62-0340
大島支館(紀伊大島開発総合センター内)	大島8	65-0221	出雲小学校	出雲 1617-21	62-0186
串本町中央公民館(串本町文化センター)	串本2427	62-0006	潮岬小学校	潮岬3136	62-0506
潮岬支館	潮岬3454-1	62-3731	串本西小学校	有田410	66-0330
田並支館	田並910	66-0001	大島小学校	須江 1577-11	65-0245
和深支館	和深910	67-0004	田原小学校	田原725	74-0811
図書館			古座小学校	中湊160	72-0077
串本町図書館	串本2367	62-4653	西向小学校	西向638	72-0137
古座図書館(旧古座分庁舎内)	西向359		中学校		
社会福祉施設			串本中学校	串本1620	62-0165
串本町古座福祉センター	上野山291-4	72-3539	潮岬中学校	潮岬 3349-13	62-0502
和深総合センター	和深689	67-0174	串本西中学校	田並1300	66-0013
消防・救急			西向中学校	西向922	72-1675
串本町消防本部	サンゴ台 1256-1	62-0119	高等学校		
串本消防署	サンゴ台 1256-1	62-0119	和歌山県立串本古座高等学校	串本1522	62-0004
古座消防署	古座1035	72-0119	スポーツ施設		
七川分駐所	古座川町佐田 627	76-0119	串本町B&G海洋センター	サンゴ台 1060-42	62-5540
公立病院			串本町営テニスコート	串本2564	
くしもと町立病院(介護医療院を含む)	サンゴ台 691-7	62-7111	串本町武道館	串本2564	
認定こども園			串本町民グラウンド	出雲585	
上野山こども園	津荷29-2	72-3571	串本町立体育館	串本2427	
くしもとこども園	串本388-1	62-0352	総合運動公園(サン・ナンタンランド)	サンゴ台1105	
潮岬こども園	潮岬 3349-132	62-2605	田原若者広場	田原2776	
子育て支援センター			旧田原中学校体育館	田原700	
りぼん	串本388-1	62-5552	旧錦富小学校体育館	二色360	
にこにこひろば	上野山143	72-0299	旧和深中学校体育館	和深989	
			旧大島中学校体育館	須江1482-1	
			旧田並小学校体育館	田並1112	
			大島プール	大島16-1	

施設の名称	住所	電話番号 市外局番 (0735)	施設の名称	住所	電話番号 市外局番 (0735)
ごみ処理施設・火葬場・し尿処理施設			漁業協同組合		
宝嶋クリーンセンター	田原4176-1	74-0017	串本支所	串本1884	62-0080
串本町リサイクルセンター	田並2288-1	66-0629	大島支所	大島1797	65-0309
串本火葬場	串本518	62-0975	檜野支所	檜野 1022-10	65-0008
池野山環境衛生センター	古座川町 池野山577-1	72-6321	古座支所	古座1025-1	72-0048
高齢者施設			下田原支所	田原 356-10-1	74-0131
老人憩の家「わかしお」	串本1252	62-1523	須江支所	須江158	65-0006
老人憩の家「鶴ヶ浜」	西向1493-1		津荷支所	津荷893-4	72-0030
老人憩の家「福寿荘」	姫718		西向支所	伊串110-5	72-0176
社会福祉協議会			警 察		
串本町社会福祉協議会	サンゴ台 783-7	62-7060	新宮警察署串本分庁舎	串本2114	
古座事業所(古座福祉センター内)	上野山291-4	72-3539	大島駐在所	大島8	
郵便局			古座交番	西向854-3	0735- 21-0110
有田郵便局	有田649-2	66-0542	潮岬駐在所	潮岬2452-6	
出雲郵便局	出雲214-1	62-1970	田並駐在所	田並756	
大島郵便局	大島29-1	65-0242	和深駐在所	和深903-17	
串本郵便局	串本2377	0570- 943-393	その他施設(町関係)		
串本二色簡易郵便局	二色 358-1-地先	62-0664	串本町都市交流海洋施設「水門まつり」	串本 1557-20	62-7787
古座郵便局	西向303-1	72-0550	あらふねリゾート	田原2518	74-0124
古座中湊郵便局	中湊102-3	72-1922	串本温泉浴場 サンゴの湯	サンゴ台1123	62-2001
潮岬郵便局	潮岬3099-1	62-0550	トルコ記念館	檜野 1025-26	65-0628
須江郵便局	須江802	65-0040	日米修交記念館	檜野1033	65-0099
田並郵便局	田並1560-1	66-0050	潮風の休憩所	潮岬2865-1	62-5750
田原郵便局	田原426	74-0136	串本町地域振興拠点施設 「道の駅 くしもと橋杭岩」	鬮野川 1549-8	62-5755
和深郵便局	和深843-1	67-0042	その他施設(県関係)		
観光協会			南紀熊野ジオパークセンター	潮岬2838-3	67-7100
(一社)南紀串本観光協会	串本33	62-3171	新宮保健所串本支所	西向193	72-0525
(一社)南紀串本観光協会古座	西向231-3	72-0645	東牟婁振興局串本建設部	サンゴ台 783-8	62-0755
商工会			和歌山県水産試験場	串本 1557-20	62-0940
串本町商工会	串本2410	62-0044	近畿自動車道紀南高速事務所	串本2491	67-7160
農業協同組合			その他施設(国関係)		
紀南農業協同組合 串本支所	串本 1735-77	62-3333	串本海上保安署	サンゴ台 783-9	62-0226
みくまの農業協同組合西向営農センター	西向372	72-0695	串本簡易裁判所	串本1531-1	62-0212
みくまの農業協同組合西向支所	西向763	72-0079	航空自衛隊串本分屯基地	須江 1383-12	65-0134
			国土交通省串本国道維持出張所	サンゴ台 1107-8	62-0630
			新宮公共職業安定所串本出張所	串本2000-9	62-0121

